

インスタント MyMedia 操作ガイド

1 「インスタントMyMedia」
の操作のしかた

2 テレビを楽しむ

3 パソコンに保存した
動画や音楽の
ファイルを楽しむ

4 DVD/CDを楽しむ

5 困ったときのQ&A

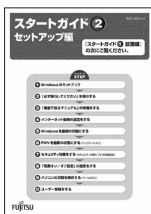
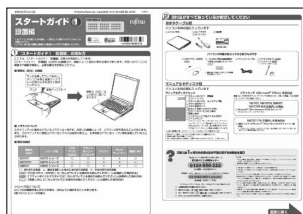
付 録





冊子のマニュアル

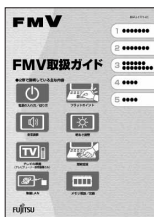
スタートガイド (1 設置編 2 セットアップ編)



使い始めるまでの準備はこれでバッチリ

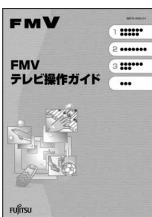
- 『スタートガイド1 設置編』
- 『スタートガイド2 セットアップ編』

FMV取扱ガイド



- 各部の名称と働き
- パソコンの取り扱い
 - ・電源の入れ方/切り方
 - ・音量の調節
 - ・輝度の調節 など
- 周辺機器の設置/設定/増設
- お手入れ
- 仕様一覧

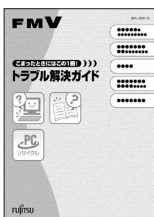
FMVテレビ操作ガイド



テレビチューナー内蔵機種に添付

- テレビについて
 - ・テレビの見かた
 - ・録画のしかた
 - ・保存のしかた
- テレビなどに関するQ&A

トラブル解決ガイド



- マイリカバリ
- バックアップ
- トラブル解決Q&A
- リカバリ (ご購入時の状態に戻す)
- 廃棄・リサイクル

サポート&サービスのご案内



- ユーザー登録・特典
- AzbyClubのご案内
- 困ったときは
 - 故障かな? と思ったときは
 - お問い合わせ先
 - 操作指導サービス
 - お問い合わせ票/修理依頼票

この他にも、マニュアルや重要なお知らせなどの紙、冊子類があります。



画面で見るマニュアル

説明している主な内容

- パソコンの基本
- セキュリティ対策
- インターネット/Eメール
- FMV使いこなし事例集
- パソコン本体の取り扱い
- 周辺機器の接続
- 添付ソフトウェア一覧
- 困ったときのQ&A

※この他にも、役に立つ情報が盛りだくさんです。



テクニカルコミュニケーター協会が定める「画面で見るマニュアル標準マーク」です。



画面で見るマニュアルの始め方

(スタート) → 「すべてのプログラム」 → 「FMV画面で見るマニュアル」の順にクリック

参照の探し方

冊子のマニュアルの本文内に、≫🔍「*****（文書番号）」とある場合は、『画面で見るマニュアル』で検索してご覧ください。

参照

Windows の画面について



『画面で見るマニュアル』 > 🔍 「920010」 で検索

→ 「Windows の画面と各部の名称」

文書番号：≫🔍の横にある6桁の数字

文書番号（6桁の数字）を入力して
「検索する」をクリック



① 文書番号（6桁の数字）を入力

② 「検索する」をクリック

文書番号の内容が表示



「目次」、「検索」、「索引」など、他にもいろいろな探し方があります。

『画面で見るマニュアル』について詳しくは、画面右上の🔍
をクリックしてください。

目 次

このマニュアルの表記について	6
安全上のご注意	8
お使いになる上でのご注意	8
第1章 「インスタントMyMedia」の操作のしかた	
「インスタントMyMedia」ですぐに楽しむ	12
「インスタントMyMedia」の起動／終了のしかた	14
メインメニューを表示する	17
ビデオやDVD、音楽を再生中の操作について	18
CD/DVDのセット／取り出し	19
第2章 テレビを楽しむ	
テレビを見る準備をする	22
テレビを見る	30
見ている番組を録る	33
第3章 パソコンに保存した動画や音楽のファイルを楽しむ	
テレビやビデオを再生する	40
音楽ファイルを再生する	43
第4章 DVD/CDを楽しむ	
DVDを再生する	46
音楽CDを再生する	53

第5章 困ったときのQ&A

画面がおかしい	56
音が聞こえない／変な音が聞こえる	61
操作が効かない	63
録画できない	65

付 録

「インスタントMyMedia」の設定を行う	68
「インスタントMyMedia」をアップデートする	79
「インスタントMyMedia」のリカバリ	80
「インスタントMyMedia」をお使いになる場合の注意	82

インスタント MyMedia の使用許諾契約書

お客様は、マイクロソフトの関係会社(以下、「MS」といいます)から富士通株式会社(以下、「富士通」といいます)がライセンスしたソフトウェアを含むパソコン(以下「本デバイス」)を購入されました。本デバイスにインストールされているこれらのMS製ソフトウェア製品、それに関連する媒体や印刷物、およびオンライン文書または電子文書(これらを総称して以下、「本ソフトウェア」)は、著作権法およびその他の知的財産に関する法律および条約によって保護されています。富士通、MSそしてMSの供給者(マイクロソフト含む)は、本ソフトウェアの権原、著作権、およびその他の知的財産権を所有しています。本ソフトウェアは、ライセンスされるものであり、権利が譲渡されるものではありません。すべての権利は留保されています。

お客様が、本契約の条項に同意されない場合、本デバイスを使用したり、または本ソフトウェアをコピーしたりすることはできません。同意できない場合は、富士通の返品ポリシーに従い、未使用の本デバイスを返品することを富士通へ連絡し、その指示に従ってください。本ソフトウェアを使用することにより(本デバイスでの使用を含みますがそれだけに限定されません)、お客様は本契約に同意(または以前の同意を追認)されたものとします。

ソフトウェア ライセンスの許諾

本契約は以下のライセンスをお客様へ許諾します。

- ・ お客様は、本デバイスにおいてのみ本ソフトウェアを使用することができます。

製品仕様に関する条件

- ・ デバイス接続

本ソフトウェアは、本デバイス上に一度に3つ以上のプロセッサで使用することはできません。お客様は、以下のサービスを利用するため、サーバメッセージブロック(SMB)を経由して、本デバイスを、同時に最大10台のコンピュータおよびその他の電子機器と接続することが出来ます。そのサービスとは、(a)ファイルとプリンタの共有サービス、(b)インターネット情報サービス、もしくは(c)リモートアクセス=遠隔からのアクセス(接続を含む)になります。最大10台までの接続には、複数のハードウェアやソフトウェアを通して、あるいは、接続を共有したり集約したりすることにより間接的に接続することも含まれています。この最大10台までの接続は、本ソフトウェアのその他の利用に対しては適用されません。TCP/IP経由で無制限に同時に入ってくる内部接続については、許諾されます。

- ・ MPEG-4 映像標準に関する注意

本ソフトウェアには、MPEG-4映像解読の技術が含まれていることがあります。この技術は、ビデオ情報のデータ圧縮を行なうためのフォーマットです。この技術に関しては、MPEG LA, L.L.C.より、以下の注意書きをすることが義務付けられています：

MPEG-4映像標準に準拠して本製品を使用することは、以下に直接関係する場合を除き、禁止されています。(A)データや情報を(i)事業組織に携わっていない消費者が無償で作成または取得し(ii)個人の目的のみで使用する場合;および、(B)MPEG LA,L.L.C.により別途特定のライセンスを受けているその他の使用による場合。

これらの注意に関し質問がある場合には、MPEG,L.L.C., 250 Steele Street, Suite 300, Denver, Colorado 80206, Telephone 303 331.1880; FAX 303 331.1879; www.mpegla.comにご連絡ください。

- ・ 製品サポート

本ソフトウェアに関する製品サポートは、MSおよびマイクロソフトまたはその関係会社からは提供されません。本ソフトウェアのサポートに関しては、本デバイスに添付されている文書、マニュアル等に従って富士通に問い合わせてください。本契約に関してのご質問、あるいはその他の理由で富士通にご連絡なされる場合は、本デバイスに添付のドキュメントに記載されている連絡先にご連絡ください。

- ・ バックアップコピー

本ソフトウェアのバックアップコピーは1つ作成することができます。お客様は、本ソフトウェアを、本デバイス上での保管および再インストールの目的に限り、バックアップコピーを使用できます。本契約またはその国または地域の法律によって明示的に規定されている場合を除き、本ソフトウェアのそれ以外のコピーを、本ソフトウェアに付随の印刷物のコピーも含め、作成することはできません。本ソフトウェアのバックアップコピーを他のユーザーに貸与、賃貸、レンタル、またはその他の方法で譲渡することはできません。

- ・ 本デバイスのコンポーネントとしての本ソフトウェア—譲渡

本ライセンスは、共有や譲渡をしたり、複数のコンピュータ上で同時に使用したりすることはできません。本ソフトウェアは、単独の統合製品として本デバイスにライセンスされ、本デバイスでのみ使用できるものです。本ソフトウェアが本デバイスに付いていない場合は、お客様は本ソフトウェアを使用することはできません。お客様は、本ソフトウェアのコピーを残さない場合に限り、本ソフトウェアを永久に販売したり譲渡したりする目的においては、本契約におけるお客様の権利を永久に譲渡することができます。本ソフトウェアがアップグレード版の場合の譲渡では、本ソフトウェアのすべての以前のバージョンを含めて譲渡しなければなりません。また、委託販売として間接的に譲渡することはできません。譲渡の前に、本ソフトウェアを受け取る譲渡先の利用者は本契約のすべての条項に同意しなければなりません。

- ・ フォールト トレラント性の未対応

本ソフトウェアは、障害が発生しても動作を続行できるフォールト トレラント性を備えていません。本デバイスにおいて本ソフトウェアをいかに使用するかは富士通が独自に決定したものです。本ソフトウェアのかかる使用への適合性を判断するにあたっての十分な検証は富士通により実施されたものであり、一切MSの関知するところではありません。

- ・ 本ソフトウェアに対する無保証

本ソフトウェアは現状有姿かつ瑕疵を含んだ条件で提供されています。本ソフトウェアがお客様にとっての満足できる品質、性能、正確性を有しているか、およびそのための努力(過失が無いことを含みます)に関するすべてのリスクは、お客様が負担しなければなりません。また、本ソフトウェアの平穩享有の妨害または権利侵害に対する保証を一切いたしません。お客様が本デバイスまたは本ソフトウェアに関する保証を受けた場合、かかる保証はMSからのものではなく、MSを拘束するものではありません。

- ・ 損害に関する免責
法律で禁止される場合を除き、本ソフトウェアの使用または動作に関して生じるいかなる間接損害、特別損害、付随的損害または偶発的損害に関してMSは一切責任を負いません。たとえ救済手段がその実質的目的を達せない場合であっても、上記の責任制限が適用されます。いかなる場合もMSの責任は、250ドル相当額を超えないものとします。
- ・ 使用制限
本ソフトウェアは、安全装置が必要な危険な環境での使用や再販をするために作られているものではありません。そのような危険な環境とは、例えば、核施設、航空ナビゲーションや情報システム、航空管制システムなどデバイスや、本ソフトウェアが誤動作を起こすことにより、装置やシステムのオペレーターまたはその他の人が負傷または死にいたることが予測できるような環境などです。
- ・ リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルの制限
お客様は、法律により明示的に認められている場合を除き、本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルすることはできません。
- ・ レンタル/商業的ホスティングの禁止
お客様は、本ソフトウェアをレンタル、リース、賃貸したり、または他者に商業的ホスティングサービスを提供することはできません。
- ・ コンポーネントの分離
本ソフトウェアは、一つの製品としてライセンスされています。そのコンポーネントの部分を分離して複数のコンピュータで使用することはできません。
- ・ データの使用に関する承諾
お客様は、MS、マイクロソフトおよびそれらの関連会社が、本ソフトウェアに関連した製品サポートサービスの一部として集めた技術情報を収集して使用することができることを承諾するものとします。ただし、MS、マイクロソフトおよびそれらの関連会社は、製品の向上のため、またはお客様にカスタマイズされたサービスもしくは技術を提供するためにのみ、この情報を使用できるものとします。MS、マイクロソフトおよびそれらの関連会社は、第三者にこの情報を開示できるものとしますが、その場合、お客様を特定することとなるような方法で開示しないものとします。
- ・ 商標
本契約は、製造者、MS、マイクロソフトの関係会社またはその供給者の商標やサービスマークに関する権利を許諾するものではありません。
- ・ 第三者のサイトへのリンク
お客様は、本ソフトウェアの使用に伴い、第三者のサイトにリンクする場合があります。その第三者のサイトは、MSまたはマイクロソフトまたはその関係会社の管理下にはありません。MSまたはマイクロソフトまたはその関係会社は、リンク先のサードパーティのコンテンツやその第三者のサイトに含まれているリンク、またはそれらの修正やアップデートに対して責任を負いません。また、第三者のサイトから受信するwebキャスティングまたはその他のいかなる形式の送信についてもMSまたはマイクロソフトまたはその関係会社は責任を負いません。これらのリンクはお客様の利便性を考慮するためにのみ提供されているものであり、リンクが含まれていることが、MSまたはマイクロソフトまたはその関係会社によるそのサイトへの保証を示すものではありません。
- ・ 追加のソフトウェアサービス
本契約は、お客様が本ソフトウェアのコピーを最初に入手したとき以降に、お客様が富士通およびMSまたはマイクロソフトまたはその関係会社から入手されるアップデート版、機能追加、アドオン コンポーネント、製品サポートサービス、インターネットベースのサービスコンポーネント(以下、「追加コンポーネント」)に対しても適用されます(ただし、更新された条項やその他の契約書にて同意している場合には、それらの条件が適用されます。)もしもこのような追加コンポーネントに他の使用条件が付随しておらず、追加コンポーネントがMSまたはマイクロソフトまたはその関係会社からお客様に提供される場合、お客様は本契約と同じ条件にて、その法人からライセンスを許諾されることになります。ただし、以下の場合は例外となります。(i)追加コンポーネントを提供する MSまたはマイクロソフトまたはその関係会社が、本契約における「製造業者」に代わってそのような追加コンポーネントに関するライセンサーになる場合、(ii)法律上許諾される最大限の範囲において、追加コンポーネントとそれに関するサポートサービス(もしあれば)を、現状有姿かつ不足があってもそのままの状態を提供する場合。本契約におけるその他すべての損害の制限、放棄、そして本ソフトウェアに付随で提供される特殊な条件は、その追加コンポーネントにも適用されます。
MSまたはマイクロソフトまたはその関係会社は、本ソフトウェアの使用によってお客様に提供されたか、あるいはお客様が利用可能なインターネットベースのサービスを中止する権利を留保するものとします。
- ・ リカバリ メディア
本ソフトウェアが、本デバイスとは別に、富士通からリカバリメディアを提供されている場合、お客様は、かかるリカバリメディアを使用して、本デバイスに既にインストールされている本ソフトウェアを復元もしくは再インストールすることができます。
- ・ 輸出規制
お客様は、本ソフトウェアが欧州連合、アメリカ合衆国の輸出に関する規制の対象となることを認めるものとします。お客様は、本ソフトウェアに適用されるすべての国内法および国際法(アメリカ合衆国の輸出管理規則ならびに、アメリカ合衆国その他の政府機関により交付されたエンドユーザー使用および目的地の制限を含みます)を遵守することに同意されたものとします。詳細については<http://www.microsoft.com/exporting/> をご参照ください。
- ・ 契約終了
お客様が本契約の条項に違反した場合、富士通またはMSは、他の権利を害することなく、本契約を終了することができます。そのような場合、お客様は、本ソフトウェアのコピーおよびそのコンポーネントをすべて破棄しなければなりません。








このマニュアルの表記について

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なる場合があります。また、イラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略している場合があります。

本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

 重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	参照先を記述しています。
 参照	参照していただきたいマニュアルを記述しています。
	冊子のマニュアルを表しています。
	画面で見るマニュアルを表しています。 (起動方法について、このマニュアルの巻頭でご案内しています。)
	CD-ROM/DVD-ROMを表しています。

パソコンの電源状態について

このマニュアルではパソコンの電源を入れたときの状態を、それぞれ次のように表記しています。

パソコンの状態	このマニュアルでの表記
Windows Vistaが起動している状態。	Windowsが起動しているとき
「インスタントMyMedia」が起動している状態。 注：この場合はWindows Vistaは起動していません。	「インスタントMyMedia」が起動しているとき

製品などの呼び方について

このマニュアルでは製品名称などを、次のように略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
Windows Vista™ Home Premium	Windows、Windows Vista
FMV-BIBLO	FMV、BIBLO
FMV画面で見るマニュアルV1.0	画面で見るマニュアル
外部デジタル・ハイビジョン・テレビチューナー、BS/CS/CATVチューナー、ケーブルテレビ会社用のホームターミナル	セットトップボックス
xD-Picture Card™	xD-ピクチャーカード
ExpressCard™/34 モジュール、ExpressCard™/54モジュール	ExpressCard
スーパーマルチドライブ、Blu-ray Discドライブ(スーパーマルチドライブ機能対応)	CD/DVDドライブ

商標および著作権について

Microsoft、Windows、Windows Vista、Aeroは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。ドルビー、DOLBY、ダブルD記号、AC-3およびプロロジックはドルビーラボラトリーズの商標です。

xD-Picture Card™、xD-ピクチャーカード™は、富士写真フイルム株式会社の商標です。

ExpressCard™、ExpressCard™ロゴは、Personal Computer Memory Card International Association (PCMCIA) の商標で、富士通へライセンスされています。

各製品名は、各社の商標または登録商標です。

各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright©FUJITSU LIMITED 2007

画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。

安全上のご注意

FMVを安全に正しくお使いいただくための重要な情報です。

本製品でテレビやDVD、ゲームなどの映像を見たり、本製品にご家庭のテレビなどを接続してご利用になる場合には、部屋を明るくして、画面から充分離れてご覧ください。

映像を視聴する方の体質によっては、強い光の刺激を受けたり、点滅の繰り返しによって一時的な筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす場合がありますので、ご注意ください。また、このような症状を発症した場合には、すぐに本製品の使用を中止し、医師の診断を受けてください。

お使いになる上でのご注意

● 電波の受信状態について

- ・ 画像および音声の品質は、アンテナの電波受信状況により大きく左右されます。
- ・ 本製品をお使いになる地域の電波状態が弱い場合や、室内アンテナをご利用の場合などは、受信状態が悪く、画質に影響が出る場合があります。この場合はお買い上げの販売店へ相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをお使いになる場合は、アンテナブースターの取扱説明書をご覧ください。
- ・ 本製品をお使いになる地域の電波状態が強すぎる場合は、受信レベルが飽和し、画質に影響が出る場合があります。この場合はお買い上げの販売店へ相談されるか、市販のアッテネータをご購入ください。アッテネータをお使いになる場合は、アッテネータのマニュアルをご覧ください。

● 大切な録画について

- ・ 大切な録画を行う場合は、事前に試し録画をして、正しくできることをご確認ください。
本製品およびディスクを使用中に、万一何らかの不具合が起きて、録画されなかった場合、その内容の補償およびそれに付随する損害に対して、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 大切な内容の録画済みのデータを記録してあるディスクを、定期的にバックアップすることをおすすめします。記録されたデジタル信号は劣化しませんが、ディスクの経年変化によってはデジタル信号が読み出せなくなったり、消えてしまったりする場合があります。

● ハードディスクについて

パソコンに内蔵されているハードディスクは非常に精密な機器です。お使いの状況によっては、部分的な破損が起きたり、最悪の場合はデータの読み書きができなくなる恐れもあります。ハードディスクは、録画・録音・編集した内容の恒久的な保存場所ではなく、一度見るためや、編集したりDVDにダビングしたりするまでの一時的な保管場所としてお使いください。

● 停電などについて

- ・ 本製品の動作中に停電などが起こると、録画ができなかったり、内蔵ハードディスクに保存してある録画内容が損なわれたりすることがあります。録画した大切な録画内容は、DVDにコピーして保存されることをおすすめします。
- ・ DVDへの録画中に停電が発生した場合、録画に失敗することがあります。またこのとき、録画していたディスクが使用不可能になることがあります。

● 著作権について

- ・ 本製品で録画・録音したものを、無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、インターネット配信、レンタル(有償・無償を問わず)することは、法律により禁止されています。
- ・ 本製品には、マクロビジョンコーポレーション及びその他の権利者が所有している米国特許の方法クレームその他の知的財産権で保護されている著作権保護のための技術が搭載されています。この著作権保護のための技術の使用に関しては、マクロビジョンコーポレーションの許可が必要ですが、家庭及びその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。またリバースエンジニアリングや分解は禁止されています。

● 本製品におけるMPEG-4 ライセンスに関する注意

本製品は、MPEG-4 ビジュアル規格特許ライセンスを管理するMPEG LA LLC から弊社が製造・販売のライセンス許諾を得て提供しているものです。MPEG-4 ビジュアル規格に準拠した状態で、本製品を個人が無償で使用することは、前記ライセンス許諾の範囲内であり許可されています。上記以外の使用については許可されておりません。

● コピーガードについて

「インスタントMyMedia」はコピーガード機能として、マクロビジョン方式、CGMS-A方式に対応しています。

市販、レンタル、放送などのコンテンツ(映画やドラマなど)のうち著作権保護されているものや、一部のビデオ機器のメニュー画面や操作画面などでコピーガード機能が働いているものは、録画することはできません。

また、コピーガード機能(マクロビジョン方式、CGMS-A方式)に対応していない機器で録画した映像を入力した場合や、劣化したビデオテープの映像を入力した場合、電波受信状況が良くない場合、コピーガード情報として検出され、映像の録画ができないことがあります。

地上・BS・110度CSデジタル放送、またはケーブルテレビに含まれるデジタル放送など、デジタル放送受信機器で受信する番組には、コピーガード機能が働いている場合があります。

これらのデジタル放送受信機器とパソコンの映像入力端子を接続して、コピーガード機能が働いている番組の映像をパソコンで録画することはできません。

ケーブルテレビ局からアナログ放送を受信している場合、コピーガード機能が働いた番組の録画はできません。

● テレビの視聴や録画、再生などに関する注意

テレビの視聴や録画をしているときに、使用状況やシーンによっては、映像がスムーズに再生されない場合があります。

● アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められております。



MEMO



第1章

「インスタントMyMedia」の操作のしかた

「インスタントMyMedia」ですぐに楽しむ	12
「インスタントMyMedia」の起動／終了のしかた ..	14
メインメニューを表示する	17
ビデオやDVD、音楽を再生中の操作について	18
CD/DVDのセット／取り出し	19

「インスタント MyMedia」で すぐに楽しむ

Windowsを起動しなくても、添付のソフトウェア「インスタント MyMedia(マイメディア)」を使って、すぐにテレビや音楽を楽しむことができます。FMVをテレビやHDD/DVDレコーダー、CDプレーヤーのように家電感覚でお使いください。

「インスタント MyMedia」のメニュー

テレビ (テレビモード)

地上アナログテレビ放送を見たり、ビデオデッキやセットトップボックスなどの外部映像機器の映像を見ることができます。

また、見ている映像をそのままハードディスクやDVD-RAMに録画できます。

注：地上デジタル放送の視聴はできません。Windowsを起動して「DigitalTVbox」をご覧ください。

DVD/CD (DVD/CD モード)

音楽CDやDVD-VIDEO、「インスタント MyMedia」や「DigitalTVbox」でDVD-RAMに録画したアナログ放送のテレビ番組[注1]を再生することができます[注2]。

注1：異なるソフトウェアのデータを追加で書き込んだDVD-RAMは再生することはできません。

注2：ビデオCDソフトを再生することはできません。

Blu-ray Discを再生することはできません(BIBLO NX95U/Dの場合)。

録画番組 / ビデオ (録画番組 / ビデオモード)

「インスタント MyMedia」や「DigitalTVbox」でハードディスクに録画したアナログ放送のテレビ番組、パソコンの「パブリックのビデオ」フォルダに保存したビデオを再生することができます。

ミュージック (ミュージックモード)

パソコンの「パブリックのミュージック」フォルダに保存した音楽ファイルを再生することができます。

POINT

◆「DigitalTVbox」については、次のマニュアルをご覧ください。

参照 「DigitalTVbox」

□ 「FMVテレビ操作ガイド」



テレビモード

- ・地上アナログ放送のテレビ番組が見られます (P.21)
- ・見ている番組を録画できます (P.33)



DVD/CDモード

- ・DVDが再生できます (P.46)
- ・音楽CDが再生できます (P.53)



「インスタントMyMedia」



録画番組/ビデオモード

- ・パソコンに保存した動画ファイルの再生を楽しめます (P.40)



ミュージックモード

- ・パソコンに保存した音楽ファイルの再生を楽しめます (P.43)



(画面は機種や状況により異なります)

「インスタント MyMedia」の起動／終了のしかた

ここでは、Windowsを起動しなくても、テレビの視聴や録画などを手軽に楽しむことができる「インスタントMyMedia」の起動／終了のしかたについて説明します。

● リモコンのカーソルボタンの表記について

このマニュアルでは、リモコンのカーソルボタンについて次の図で表します。
メニュー画面などで各項目を選択するときに使います。



■上下の移動は   を押します。

■左右の移動は   を押します。

「インスタント MyMedia」を起動する

重要

◆Windowsをシャットダウンしないと、「インスタントMyMedia」を起動できません。

参照

・ Windowsの終了のしかた

 『FMV取扱ガイド』


→「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」

◆Windowsを起動しているときは、「インスタントMyMedia」を起動することはできません。

◆パソコンを強制終了すると、リモコンの 、、 で「インスタントMyMedia」を起動することができません。この場合は一度Windowsを起動し、シャットダウンしてからやり直してください。

参照

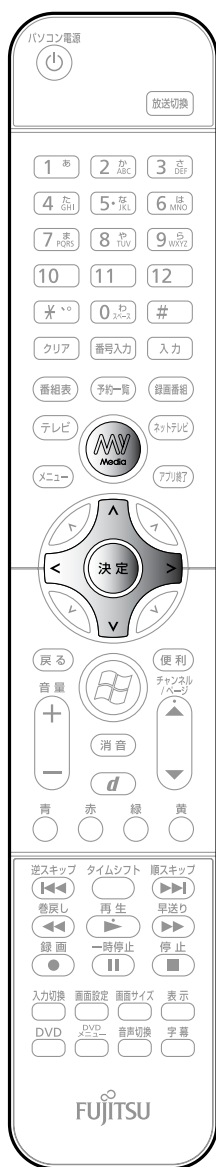
・ 電源の切り方と入れ方

 『FMV取扱ガイド』


→「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」

◆省電力状態のときは、「インスタントMyMedia」を起動することはできません。





1

パソコンの電源が切れている状態で、を押します。

「インスタントMyMedia」が起動し、メインメニューが表示されます。





重要

- ◆メインメニューが表示されるまでは、リモコンおよびパソコン本体の電源ボタンを押さないでください。「インスタントMyMedia」が正常に起動できない場合があります。
- ◆「インスタントMyMedia」が起動したとき、6時間以内に「DigitalTVbox」でテレビの録画予約がされていた場合、画面にメッセージが表示されます。画面のメッセージに従って操作してください。

2

でお使いになりたい機能を選択し、を押します。

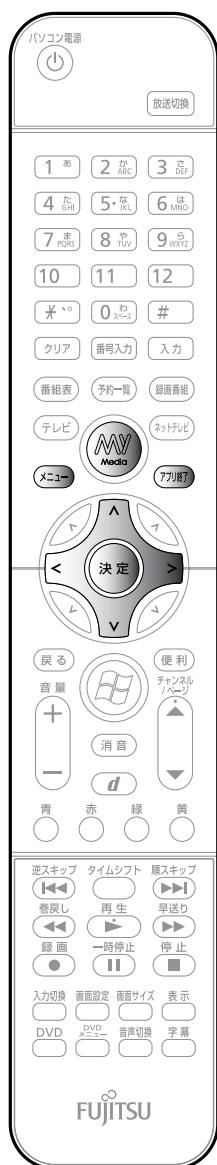
POINT

- ◆パソコン本体の電源が切れている時にリモコンの  を押すと、ボタン1つで「インスタントMyMedia」を起動してテレビモードにすることができます。
- また、パソコン本体の電源が切れている時にリモコンの  を押すと、ボタン1つで「インスタントMyMedia」を起動してDVD/CDモードにすることができます。
- 録画番組/ビデオモード、ミュージックモードは、ボタン1つで起動することはできません。

「インスタント MyMedia」を終了する

重要

- ◆ 次のような場合は、リモコンの **電源** またはパソコン本体の電源ボタンを押さないでください。
CD/DVDの破損やパソコン本体、「インスタントMyMedia」の故障の原因となることがあります。
 - ・ ハードディスクやDVDへ録画しているとき
 - ・ 音楽CDやDVD、録画番組/ビデオや音楽ファイルを再生しているとき
- ◆ ビデオデッキやセットトップボックスなどの外部映像機器を接続しているときは、外部映像機器の電源を切った後、「インスタントMyMedia」を終了してください。



1

電源 または **メニュー** を押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

2

方向キー で「電源オフ」を選択し、**決定** を押します。

「インスタントMyMedia」が終了し、電源が切れます。



POINT

- ◆ リモコンの **電源** を押しても、「インスタントMyMedia」を終了することができます。

「インスタントMyMedia」を終了してWindowsを起動したい場合は、メインメニューで「パソコン起動」を選択してください。

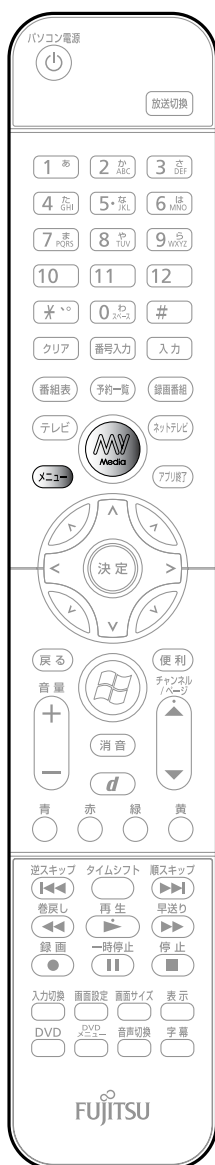


メインメニューを表示する

1

「インスタントMyMedia」の操作のしかた

ここでは「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについて説明します。



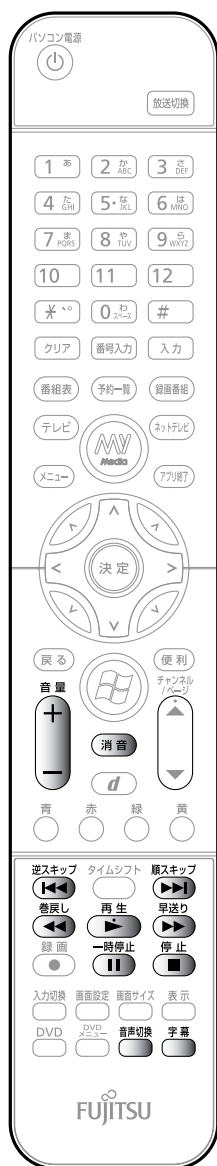
リモコンの  または  を押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。



ビデオやDVD、音楽を再生中の操作について

パソコンに保存したテレビ番組やビデオファイル、音楽ファイルを再生しているとき、またDVD/CDを再生しているときの操作について説明します。



したい操作	押すボタン
一時停止する	一時停止 [注 1]
一時停止後に再生する	再生
早送りする[注 2][注 3]	早送り
巻戻しする[注 2][注 3]	巻戻し
早送りや巻戻し中、一時停止後に通常の再生に戻す	再生 [注 1]
次の曲にスキップする (CD、音楽ファイルの再生時のみ)	順スキップ [注 1]
前の曲にスキップする (CD、音楽ファイルの再生時のみ)	逆スキップ [注 1]
次のチャプター (章) にスキップする (DVD の再生時のみ)	順スキップ [注 1]
前のチャプター (章) にスキップする (DVD の再生時のみ)	逆スキップ [注 1]
再生を停止する	停止 [注 1]
音声を切り換える (DVD の再生時のみ)[注 4]	音声切換
字幕を切り換える (DVD の再生時のみ)[注 5]	字幕
音量を大きくする	[+] [注 1]
音量を小さくする	[-] [注 1]
一時的に音声を消す	消音
再び音声が出るようにする	消音

注1：パソコン本体のワンタッチボタンでも操作できます。

注2：再生するファイルの形式によっては早送り／巻戻しができない場合があります。

注3：DVDやビデオの再生時、「DVD設定」または「録画番組/ビデオ設定」の「早見再生速度」や「ゆったり再生速度」で再生速度を設定した場合、映像に沿って音声も再生されます。ただし、場合によっては音飛びなどが発生することがあります。

注4：再生中のDVDに音声が一種類しか設定されていない場合、音声は切り換わりません。

注5：再生中のDVDに字幕が一種類しか設定されていない場合、字幕は切り換わりません。

重要

- ◆ディスクを取り出す場合は または を押して、「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示してから行ってください。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

CD/DVDのセット／取り出し

1

「インストールMyMedia」の操作のしかた

ここでは、CDやDVDをパソコンにセット／取り出しをする方法について簡単に説明しています。

● CD/DVDをセットする


1 パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押します。
トレイが少し飛び出します。

2 トレーを静かに引き出します。

3 トレーを支えながらディスクをセットします。
ディスクのレーベル面を上にして、トレイ中央の突起にディスクの穴を合わせ、パチッと音がするまでしっかりとめ込んでください。きちんとはめ込まないと、再生できなかったり、ディスクが取り出せなくなったりすることがあります。

4 トレーを静かに押し込みます。

● CD/DVDを取り出す

1 ディスクを再生している場合は、を押して再生を停止します。

2 CD/DVD取り出しボタンを押します。
トレイが少し飛び出します。

3 トレーを静かに引き出します。

4

トレイを手で支えながらディスクを取り出します。

トレイ中央の突起を押さえながら、ディスクがパソコン本体にぶつからないように、ディスクのふちを持ち上げてください。

5

トレイを静かに押し込みます。

参照 ディスクのセット／取り出し方法

📖『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVD/Blu-ray Discを使う」



第2章

テレビを楽しむ

テレビを見る準備をする	22
テレビを見る	30
見ている番組を録る	33

テレビを見る準備をする

ここでは、「インスタントMyMedia(マイメディア)」でテレビを見る方法について説明します。

チャンネルを設定する

ここでは、「インスタントMyMedia」で地上アナログ放送を見るときや録画をするときに必要となる、チャンネルの設定について説明しています。
チャンネル設定をする前にアンテナケーブルを接続してください。

参照 アンテナケーブルの接続方法

📄『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」

POINT

◆「インスタントMyMedia」では地上デジタル放送の視聴はできません。地上デジタル放送を視聴する場合は、Windowsを起動して「DigitalTVbox」をご覧ください。

参照

・「DigitalTVbox」について

📄『FMVテレビ操作ガイド』

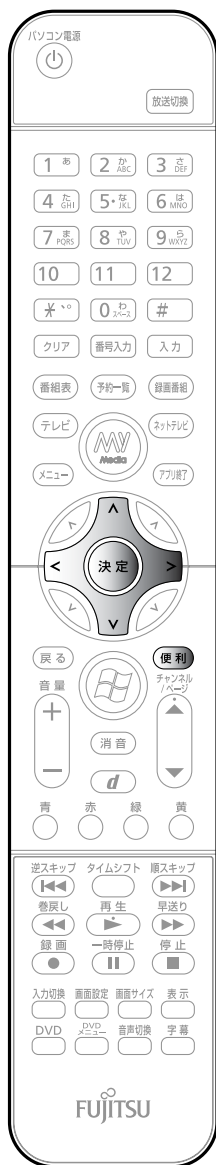


チャンネルを検出する

放送電波を検出して、チャンネルの自動設定を行います。

POINT

- ◆チャンネルの設定は、放送のある時間帯に行ってください。
- ◆CATVの受信は、サービス(放送)の行われている地域のみ可能です。CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに有料放送などスクランブルがかかった放送の視聴・録画には、セットトップボックスが必要になります。詳しくは、サービスを行っているCATV会社へご相談ください。



1

「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(●P.17)をご覧ください。

2

で「テレビ」を選択し、決定を押します。



3

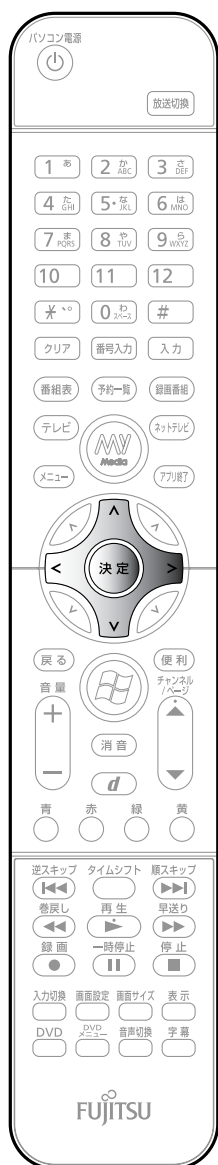
テレビ画面が表示されたら、便利を押します。

「TV設定」画面が表示されます。

2

テレビを楽しむ

次のページへ続く



4

✦を押して「チューナー」を選択します。



5

お使いの環境に合わせて「アンテナ」または「ケーブル」を
⓪で選択します。

⓪を押すたびに「アンテナ」と「ケーブル」が切り換わります。

マンションの共同アンテナや一戸建てのアンテナでテレビを受信する場合は「アンテナ」を、ケーブルテレビで受信する場合は「ケーブル」を選択します。



6

✦で「スキャン開始」を選択し、⓪を押します。

チャンネルの検出が始まります。

オートスキャン中は、次々に表示されるチャンネルが切り換わります。

オートスキャンには、しばらく時間がかかる場合があります。



POINT

◆電波の受信状態が悪いときは、「オートスキャン」でチャンネル検索ができないことがあります。この場合はお買い上げの販売店へ相談されるか、市販のアンテナブースターまたはアッテネータをご購入ください。アンテナブースターまたはアッテネータをお使いになる場合は、アンテナブースターまたはアッテネータのマニュアルをご覧ください。



チャンネルスキップを設定する

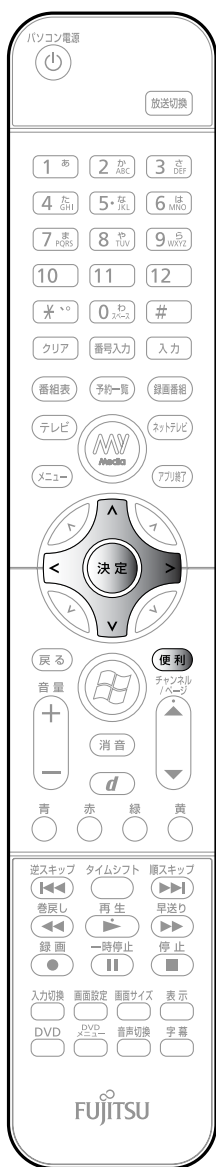
検出したチャンネルそれぞれについて、リモコンの \triangle 、 \square およびパソコン本体のチャンネルボタンでチャンネルを切り換えた時に表示するかどうかを設定することができます。

POINT

◆パソコン本体のチャンネルボタンについては、次のマニュアルをご覧ください。

参照 チャンネルボタン

『画面で見るマニュアル』>「000270」で検索
→「各部の名称と働き：パソコン本体前面」



1

テレビ画面が表示されたら、**便利**を押します。

「TV設定」画面が表示されます。

2

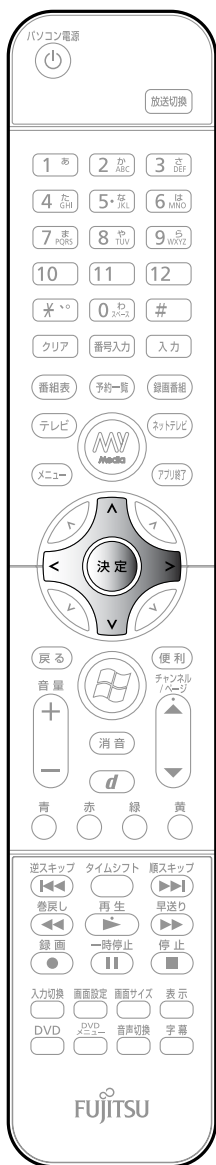
で「チャンネル」を選択し、**決定**を押します。

チャンネル一覧が表示されます。



2

テレビを楽しむ



3

✦でスキップしたいチャンネルを選択し、**決定**を押します。

右側にチェックの付いているチャンネルが、現在スキップしないように設定されているチャンネルです。

チェックが外れたチャンネルは、スキップするように設定されます。もう一度決定ボタンを押すとチェックが付き、スキップしないように設定されます。



POINT

◆チャンネルの番号を手動で変更することができます。

例えば、「チャンネル一覧」の「CH 014」を選択してからリモコンの**5**を5秒以上押すことで、リモコンの**5**に14チャンネルが割り当てられます。設定を元に戻したい場合は、「その他の設定を行う」(P.75)をご覧ください。

4

設定を変更したいすべてのチャンネルについて、手順3を繰り返します。

5

✦の**左**を押し、**右**を押します。

チャンネルスキップの設定が完了し、テレビ放送が表示されます。



DVD-RAM をフォーマットする

DVD-RAMを初めて使う場合は、「インスタントMyMedia」で読み書きできるようにするフォーマット(初期化)を行う必要があります。

DVD-RAMは、カートリッジなしタイプまたはカートリッジからディスクが取り出せるタイプをご購入ください。カートリッジに入れた状態で使用するタイプ(Type1)は使用できません。また、カートリッジからディスクを無理に取り出して使わないでください。

9.4GBの両面タイプのDVD-RAMについては、片面ごとにフォーマットしてください。

重要



◆DVD-RAMにデータが入っていた場合、フォーマットを行うとすべてのデータが削除されます。

POINT

◆DVD-RAMのフォーマット形式や、このパソコンで使えるディスクについては次のマニュアルをご覧ください。

参照

・DVD-RAMのフォーマット形式

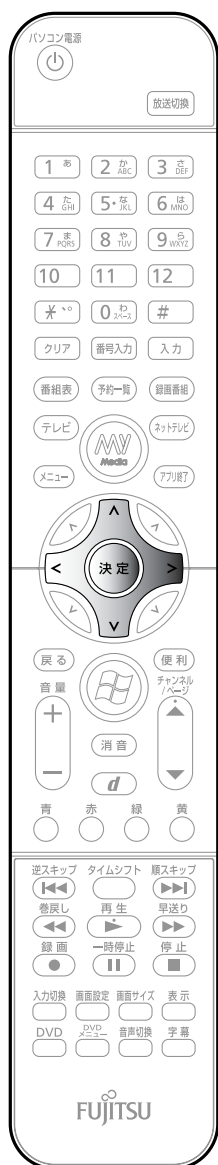
『画面で見るマニュアル』>「000060」で検索
→「DVD-RAMをフォーマットする」

・このパソコンで使えるディスク

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVD/Blu-ray Discを使う」

◆パソコンのDVD書き込みソフトを使用してフォーマットしたDVD-RAMを使用する場合、書き込みソフトによっては、そのままでは「インスタントMyMedia」で録画できない場合があります。「インスタントMyMedia」で使用するには、「インスタントMyMedia」でフォーマットを行ってください。



1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(▶P.17)をご覧ください。

2 フォーマットするDVD-RAMをパソコンにセットします。

ディスクのセットのしかたについては、「CD/DVDのセット／取り出し」(▶P.19)をご覧ください。

POINT

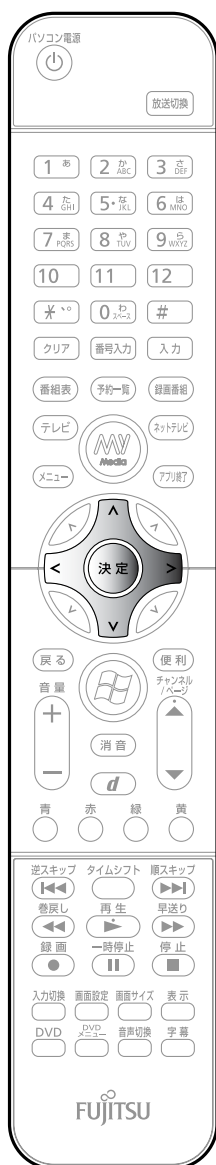
◆「DVD関連の形式でフォーマットされたディスクではありません」と表示されたら「いいえ」を選択し、手順3以降に従ってください。

3 方向キーで「設定」を選択し、決定キーを押します。



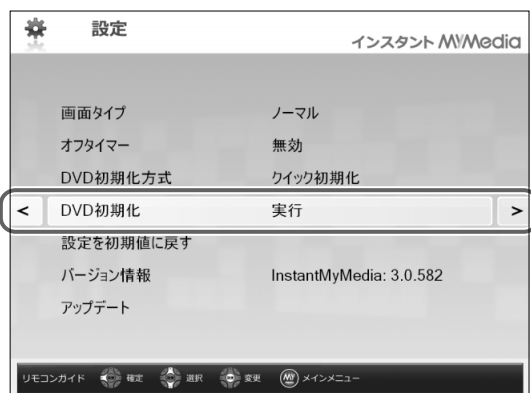
4 方向キーで「DVD初期化方式」を選択し、決定キーを押して「クイック初期化」または「完全初期化」を選択します。





5

で「DVD初期化」を選択し、決定を押します。



重要

- ◆ 次のような場合は「完全初期化」を行ってください。
 - ・「クイック初期化」を何度か行っても「インスタントMyMedia」がディスクを認識しないとき
 - ・録画に失敗したとき
 - ・新品のディスクを使用するとき
 - ・パソコン上でデータの書き込みに使っていたディスクを使用するとき
 - ・録画したディスクを再生するとコマ落ちが見られるとき
 - ・録画された映像が正常に再生されないとき
 - ・録画しようとするとき「初期化をしてください」と表示されるとき
- なお、「完全初期化」には最大約75分かかります。

6

確認の画面が表示されたら、で「はい」を選択し、決定を押します。

フォーマットが開始されます。

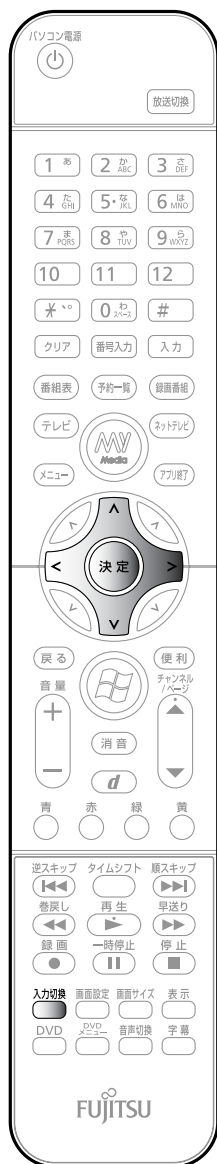
フォーマット中は、すべての操作が無効になります。

POINT

- ◆ 「完全初期化」を選択した場合は、進行状況を示す%表示が、80%前後から急に加速することがあります。このため、フォーマットが途中で終了してしまったように見えることがありますが、この場合でもディスクは問題なくフォーマットされています。

テレビを見る

テレビを見る




1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(▶P.17)をご覧ください。

2  で「テレビ」を選択し、 を押します。

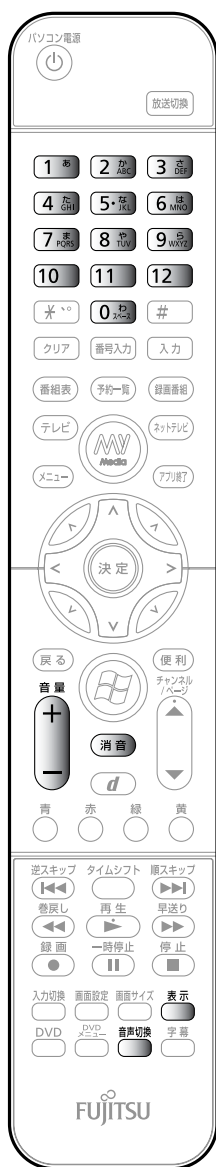


3  を押して、テレビ入力に切り換えます。

 を押すたびに、テレビ→S-Video→コンポジット→テレビ…の順に切り換わります。

現在の入力、切り換え後しばらくの間画面の左上に表示されます。





4 見たいチャンネルに切り換えます。

① ～ ⑫ を押して選びます。

▲ ▼ で操作しても選べます。

POINT

◆ 13チャンネル以上を選択する場合は、① ～ ⑨、⑩ を
① + ③ のように続けて押します。

・ ③ + ⑩ → 30チャンネル

また、100以上のチャンネルは、① + ① + ② のようにし
て選択します。

切り換え後しばらくの間、画面の左上に現在のチャンネルが表示
されます。

5 音量ボタンで音量の調節をします。

⊕ で大きく、⊖ で小さくします。

POINT

◆ 音量を操作すると、画面が一時的に停止する場合があります。

◆ リモコンの消音を押すと、音声を消すことができます。もう一度
押すと音声が出るようになります。

6 お好みで次の操作をします。

◎ 音声を切り換える：音声切換を押します。

受信しているテレビ放送が音声多重放送の場合、
ステレオ → モノラル → 主音声 → 副音声 → 主音声 / 副音声
の順に切り換わります。

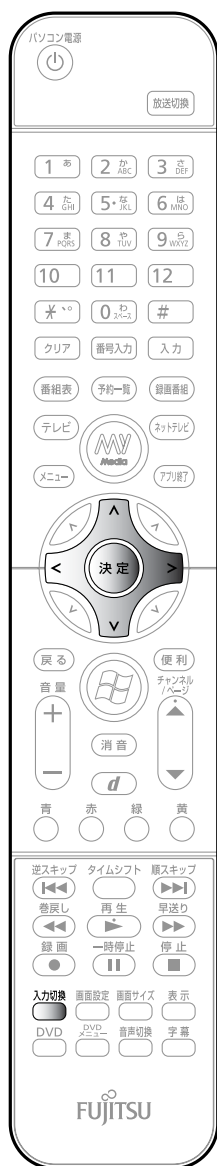
画面には、「オーディオ：ステレオ」「オーディオ：モノラル」「オーディオ：主
音声」「オーディオ：副音声」「オーディオ：主+副」のように表示されます。

◎ チャンネル情報を表示する：表示を押します。

受信しているテレビ放送のチャンネル情報などを表示します。

外部映像機器の映像を見る

テレビモードでは、ビデオデッキや各種セットトップボックスなどの外部映像機器をパソコンに接続して、外部機器の映像／音声を視聴することもできます。ここでは、これらの映像機器をパソコンに接続して映像／音声を視聴する方法について説明します。



1 外部映像機器をパソコンに接続します。

参照

- ・外部映像機器の接続のしかた
- 🔍『画面で見るマニュアル』> 🔍「000610」で検索
→「外部映像機器を接続する」

2 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(▶P.17)をご覧ください。

3 方向キーで「テレビ」を選択し、決定キーを押します。

4 入力切替キーを押して、接続した映像機器の映像が取り込めるよう、入力を切り換えます。

入力切替キーを押すたびに、テレビ→S-Video→コンポジット→テレビ…の順で入力が切り換わります。

外部映像機器を接続した入力端子に対応する入力を選択してください。現在の入力は、画面の左上に表示されます。

5 外部映像機器を操作します。

外部映像機器の操作については、外部映像機器のマニュアルをご覧ください。

重要

- ◆ビデオの早送りやスローでの再生時は、画面がちらつくことがあります。
- ◆映像機器や映像媒体(ビデオテープ、DVD-RAMなど)によっては、画面が乱れることがあります。



見ている番組を録る

テレビ番組をDVD-RAMに録画する前に、DVD-RAMをフォーマットする必要があります。

DVD-RAMのフォーマットについては「DVD-RAMをフォーマットする」(・➡P.27)をご覧ください。

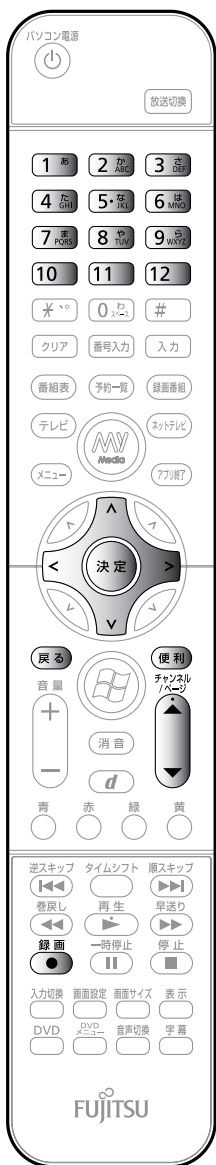
2

テレビを楽しむ

見ている番組を録画する

● テレビを録画するときの注意

- 6時間を超える録画はできません。6時間を超えると、自動的に録画が停止します。
- 録画する場合は、パソコン本体にACアダプタを取り付けてください。



1 録画したいチャンネルを表示します。

① ～ ⑫ を押して選びます。
 で操作しても選べます。

2 DVD-RAMに録画する場合は、使用するディスクをパソコンにセットします。

DVD-RAMのセットのしかたについては、
「CD/DVDのセット／取り出し」(●▶P.19)をご覧ください。

「ディスクのロード中」という表示が消えるまで、お待ちください。
「ディスクのロード中」という表示が消えるまで、録画を開始することはできません。

3 便利を押します。

「TV設定」画面が表示されます。

4 で「録画場所」を選択し、決定を押して録画先を選択します。

決定を押すたびに、「DVD」→「HDD C:」→「HDD D:」→「DVD」→…に切り換わります。



(画面は機種や状況により異なります)

5 < または 戻るを押します。

6 録画を押します。

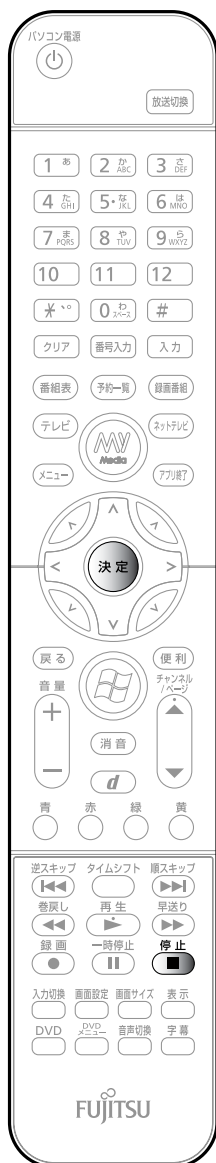
録画が開始されます。

録画中は、画面左上に録画可能残り時間、録画場所、録画モードが表示されます。

重要

- ◆録画中はリモコンの および 、パソコン本体の停止／取り出しボタンおよび音量調節ボタン以外は効かなくなります。また、録画中にオフタイマーの設定時間が来た場合、オフタイマーは解除されます。
- ◆両面タイプのDVD-RAMに録画する場合でも、ディスク両面への連続録画はできません。






7

録画を停止する場合は、を押します。

録画が終了します。

DVD-RAMに録画している場合は、パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押すと、ディスクを取り出すことができます。

ディスクの取り出しかたについては、「CD/DVDのセット／取り出し」(◆P.19)をご覧ください。

ハードディスクに録画している場合は、録画したファイル名が表示されます。を押すと表示が消えます。

POINT

- ◆パソコン本体の停止／取り出しボタンでも録画を停止したり、DVD-RAMを取り出すことができます。
- ◆録画したDVDを再生するには、「インスタントMyMedia」のDVD/CDモードを使用します。「DVDを再生する」(◆P.46)
- ◆ハードディスクに録画したテレビ番組を再生するには、「インスタントMyMedia」の録画番組/ビデオモードを使用します。「テレビやビデオを再生する」(◆P.40)

テレビ番組の録画データについて

録画データの保存先について

「インスタントMyMedia」の録画データの保存先は、次のようになっています。

D:¥InstantMyMedia

C:¥Users¥Public¥Videos¥InstantMyMedia

画質モードと録画時間について

「インスタントMyMedia」では、地上アナログ放送を録画するときの画質を選ぶことができます。高画質になるにしたがってビットレート(データの転送量)が高くなり、ビットレートが高くなるほど、時間あたりで必要なハードディスクやDVD-RAMの容量が多くなります。すべての番組を高画質で録ると、ハードディスクやDVD-RAMの空き容量が早く少なくなってしまうです。例えば、大事な番組は高画質で録って、一度見ればおしまい番組は標準画質で録るなど、番組によって画質モードを使い分けると良いでしょう。

なお、長時間モードで録画すると、画質は若干粗くなります。

また、両面タイプのDVD-RAMに録画する場合、ディスク両面への連続録画はできません。

ハードディスク録画の目安

録画画質モード	1時間の録画に必要なハードディスクの容量
高画質:XP	約3000MB(約3.0GB)
標準画質:SP	約1500MB(約1.5GB)
長時間:LP	約1000MB(約1.0GB)

※上記の表では1GBを1000MBと計算しています。

※録画する番組により、必要なハードディスク容量は変わります。

DVD-RAM録画の目安

録画画質モード	片面ディスク(4.7GB)	両面ディスク(9.4GB)
高画質:XP	約1時間	約2時間
標準画質:SP	約2時間	約4時間
長時間:LP	約3時間	約6時間

※録画する番組により、必要なDVD-RAM容量は変わります。

※録画済みのディスクに追記録画をする場合、録画時間の合計は上記目安時間よりも少なくなります。



録画番組を保存するディスクの空き容量を確認する

録画するときは、ハードディスクまたはDVD-RAMの空き容量を確認しましょう。空き容量が少ないと、録りたい番組を録画できないことがあります。

POINT

- ◆録画データのハードディスクでの保存先については、「録画データの保存先について」(▶P.36)をご覧ください。
- ◆ハードディスクの空き容量(録画可能時間)は、ソフトウェアやWindows(ウィンドウズ)の動作などにより増減することがあります。空き容量を増やしたい場合は、次のマニュアルをご覧ください。

参照 ハードディスクの空き容量の増やし方

🔍『画面で見るマニュアル』> 🔍「920350」で検索
→「ハードディスクの空き容量を増やす」

2

テレビを楽しむ

1 パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。

2 DVD-RAMの空き容量を確認する場合は、パソコン本体にDVD-RAMをセットします。

ディスクのセットのしかたについては、
「CD/DVDのセット／取り出し」(▶P.19)をご覧ください。

3  (スタート) → 「コンピュータ」の順にクリックします。
「コンピュータ」が表示されます。

4 ①番組を保存する先の 、 (ハードディスク) または  (DVD-RAM) を右クリックし、②「プロパティ」をクリックします。



ディスクのプロパティが表示されます。

次のページへ続く

5

①「空き領域」で容量を確認し、②確認後に「OK」をクリックします。



第3章

パソコンに保存した動画や音楽 のファイルを楽しむ

テレビやビデオを再生する	40
音楽ファイルを再生する	43

テレビやビデオを再生する

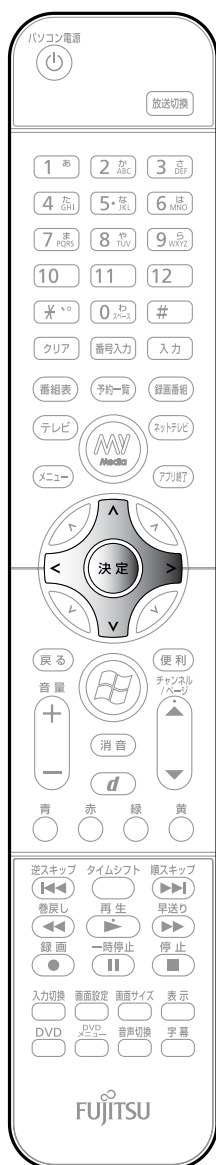
「インスタントMyMedia(マイメディア)」や「DigitalTVbox(デジタルテレビボックス)」で録画したテレビ番組や、ハードディスクの「パブリックのビデオ」フォルダに保存したビデオファイルを再生することができます。

「インスタントMyMedia」では、MPEG1、MPEG2およびWMVファイルを再生できます。

POINT

- ◆DVDに録画したテレビ番組やビデオは、DVD/CDモードで再生します。
「DVDを再生する」(◆P.46)





1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(▶P.17)をご覧ください。

2 方向キーで「録画番組/ビデオ」を選択し、決定キーを押します。



3 方向キーで再生したい録画番組が検索しやすい項目を選択し、決定キーを押します。

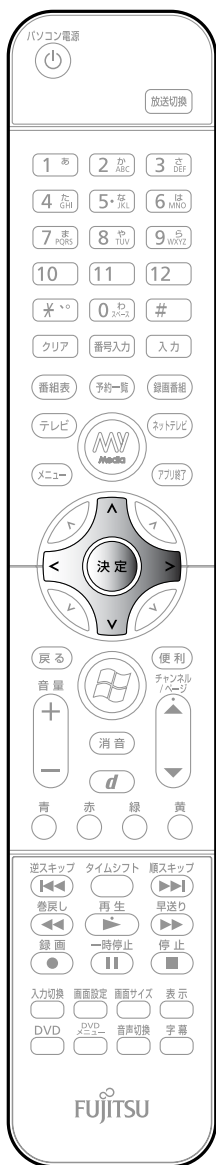
ここでは「チャンネル」を選択します。



(以降の画面は状況によって異なります)

3

パソコンに保存した動画や音楽のファイルを楽しむ



4

✦で再生したい録画番組の日付やチャンネルなどを選択し、**決定**を押します。



POINT

◆「DigitalTVbox」で録画したテレビ番組のファイルは、「インスタントMyMedia」でチャンネル情報を取得／表示できません。
「DigitalTVbox」で録画したテレビ番組を再生する場合は、「-チャンネル」を選択してください。

5

✦で再生したい録画番組を選択し、**決定**を押します。



選択した録画番組の再生が始まります。

再生中の操作については、「ビデオやDVD、音楽を再生中の操作について」(P.18)をご覧ください。

POINT

◆「インスタントMyMedia」で録画した番組は、番組名やジャンルなどの情報は表示されません。
◆「DigitalTVbox」で録画したテレビ番組のチャンネルとタイトルは表示されません。なお、タイトルはファイル名で表示されます。



音楽ファイルを再生する



ハードディスクの「パブリックのミュージック」フォルダに保存した音楽ファイルを再生することができます。

MP3、WMA、WAVファイルを再生できます。



- 1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(▶P.17)をご覧ください。

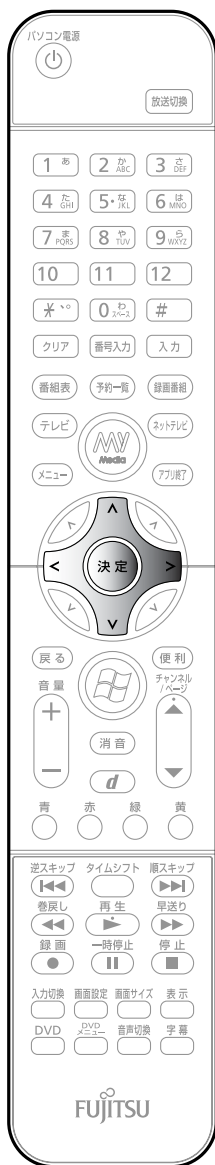
- 2 で「ミュージック」を選択し、を押します。



3

パソコンに保存した動画や音楽のファイルを楽しむ

次のページへ続く



3

✦で「全てのミュージック」を選択し、**決定**を押します。



4

✦で再生したい音楽ファイルを選択し、**決定**を押します。

選択した音楽ファイルの再生が始まります。

再生中の操作については、「ビデオやDVD、音楽を再生中の操作について」(◆P.18)をご覧ください。

POINT

- ◆音楽ファイルのファイル名や、メタ情報の曲名部分が長すぎる場合、リストにすべて表示されず、途中で切れることがあります。その場合は一度「インスタントMyMedia」を終了し、パソコン上でファイルを確認してください。
- ◆ミュージックモードで**便利**を押すと「ミュージック設定」画面が表示され、「リピートモード」でオフ、ファイルリピート(一曲リピート再生)、フォルダリピート(全曲リピート再生)の設定を行うことができます。
- ◆選択した曲の再生が終わると、リピートモードの設定に応じて次の曲が自動的に再生されます。
 - ・「ファイルリピート」の場合は、同じ曲が先頭から再生されます。
 - ・「フォルダリピート」の場合は、ファイルリストで次に表示されている曲が再生されます。ファイルリストで一番下の曲が終了したときは、一番上の曲が再生されます。
 - ・「オフ」の場合も、ファイルリストで次に表示されている曲が再生されます。ファイルリストで一番下の曲が終了したときは、再生を停止します。



第4章

DVD/CDを楽しむ

DVDを再生する	46
音楽CDを再生する	53

DVD を再生する

DVD-VIDEOを再生する方法、
テレビモードでDVDに録画したテレビ番組などを再生する方法
について説明しています。



DVD-VIDEO を見るときの注意

ここでは、DVD-VIDEOを見るときに注意していただきたいことについて説明しています。

操作全般について

- DVD-VIDEOの種類や状態によっては、各種操作ができない場合があります。
- DVD-VIDEOを見るソフトウェア「WinDVD」で、DVD-VIDEOを見るときに注意についてご確認ください。

参照 DVD-VIDEOを見るときに注意

 『画面で見るマニュアル』 >  「000070」で検索
→「DVD-VIDEOを見るときに注意」

DVD-VIDEO に収録されている音声／字幕／アングルについて

- 記録されている音声や字幕の種類や数は、DVD-VIDEOにより異なります。
- DVD-VIDEOによっては、複数の音声や字幕が記録されていても、再生中の切り換えができない場合があります。このような場合は、メニュー画面から切り換えてください。
- DVD-VIDEOによっては、タイトルの変更や、ディスクの出し入れを行うと、音声や字幕が切り換わる場合があります。
- 字幕が記録されていないDVD-VIDEOでは、字幕を表示させることはできません。
- DVD-VIDEOによっては、字幕が記録されていても字幕表示ができない場合があります。
- 切り換えられるアングルの数は、DVD-VIDEOや場面によって異なります。DVD-VIDEOのその場面に記録されているアングルの数だけ切り換えることができます。
- DVD-VIDEOによっては、複数のアングルが記録されていても、再生中の切り換えができない場合があります。



DVD-VIDEO に収録されているメニュー画面について

- DVD-VIDEOによっては、メニュー画面の各項目を選択してから実行しようとしても、実行できない場合があります。

DVD を再生する

「インスタントMyMedia」では、次のようなDVDを再生することができます[注]。

注：異なるソフトウェアのデータを追加で書き込んだDVD-RAMは再生することはできません。

- DVD-VIDEO
- 「インスタントMyMedia」のテレビモードでテレビ番組などを録画したDVD
- 「DigitalTVbox」でアナログ放送のテレビ番組などを録画したDVD
- 他のDVDレコーダーで録画したアナログ放送のテレビやビデオ
(DVDビデオフォーマット、またはDVD-VRフォーマットで録画されたDVD)
- HD DVD-Video(ツインフォーマットディスク)のDVD層

重要

- ◆ 「このリージョンのコンテンツの再生は許可されていません」というメッセージが表示された場合は、「Q DVD-VIDEOを再生しようとすると、「このリージョンのコンテンツの再生は許可されていません」と表示される」(→P.60)をご覧ください。

POINT

- ◆ 「インスタントMyMedia」ではBlu-ray Discの再生はできません。Blu-ray Discを再生する場合は、Windowsを起動して「WinDVD」をご覧ください(BIBLO NX95U/Dのみ)。



1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(●➡P.17)をご覧ください。

2 再生したいDVDをパソコンにセットします。

ディスクのセットのしかたについては、「CD/DVDのセット／取り出し」(●➡P.19)をご覧ください。

3 方向キーで「DVD/CD」を選択し、決定を押します。

自動的にDVDの再生が始まります。



再生中の操作については、「ビデオやDVD、音楽を再生中の操作について」(●➡P.18)をご覧ください。


POINT

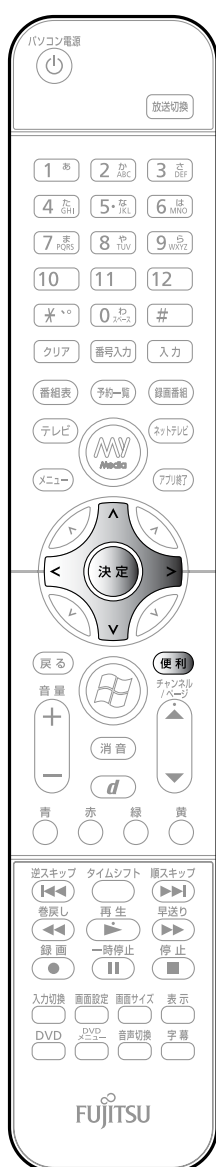
- ◆画面の明るさ、色あい、コントラストをお好みに合わせて調整することができます。
詳しくは「画質を調節する」(●➡P.68)をご覧ください。
- ◆一度見たDVDを再生する場合、レジューム再生の設定によって次の地点から再生を開始します。
「最初から再生」に設定している場合：ディスクの先頭から再生します。
「最後に停止した位置から再生」に設定している場合：前回停止した地点の続きから再生します。
「その他の設定を行う」(●➡P.75)

DVD-VIDEO のメニューを使用する

DVD-VIDEOによっては、そのディスク独自のメニューを持っているものがあります。
このようなDVD-VIDEOの場合、メニュー画面からディスク独自のメニューを呼び出して操作することができます。

POINT

- ◆DVD-VIDEOによっては、セットすると自動的にタイトルメニューが表示されるものがありますが、このとき画面にタイトルメニューが表示されていてもリモコンで操作できない場合があります。この場合も、下記手順に従ってメニュー画面からタイトルメニューを呼び出してください。
- ◆アングルを切り換えたい場合は、を押してディスクのメニューを表示し、操作してください。
ただし、再生中のDVDにアングルが一種類しか設定されていない場合、アングルは切り換わりません。





1

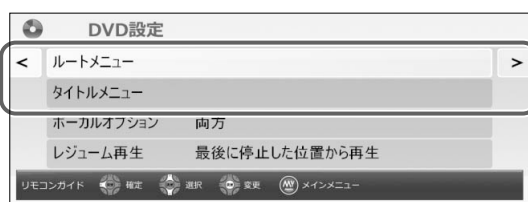
を押します。

メニュー画面が表示されます。



2

で「ルートメニュー」または「タイトルメニュー」を選択し、を押します。

ディスク独自のメニュー画面を表示します。



3

およびでメニューの操作を行います。

メニューの表示や内容は、DVD-VIDEOにより異なります。

4

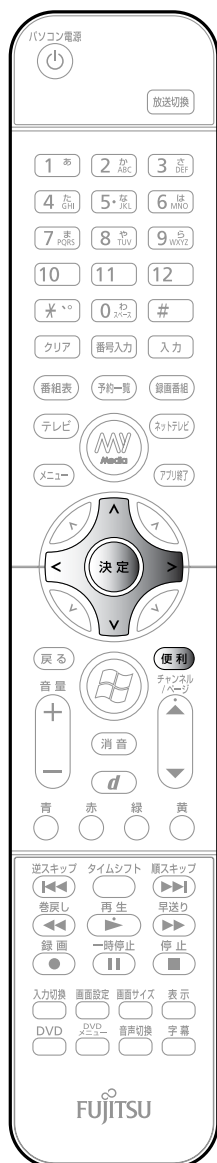
DVD/CDを楽しむ

ブックマークを使用する

お気に入りの場面をブックマークに記録したり、記録した場面からDVDを再生したりすることができます。

ブックマークはDVDごとに記録することができます。

● ブックマークを記録する



1 ブックマークを記録したい場面を再生します。

「DVDを再生する」(▶P.46)

2 **便利**を押します。

「DVD設定」画面が表示されます。

3 **決定**で「ブックマーク」を選択し、**決定**を押します。



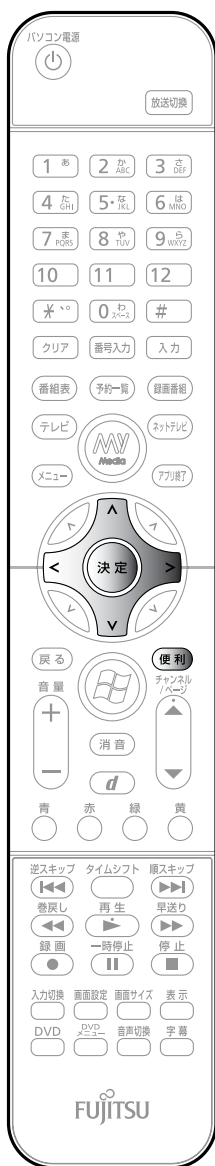
4 **決定**で「ブックマーク追加」を選択し、**決定**を押します。



決定の **戻る** を2回押すと、DVDの再生に戻ります。



● ブックマークを呼び出す



1

便利を押します。

「DVD設定」画面が表示されます。

2

で「ブックマーク」を選択し、決定を押します。



3

で呼び出したいブックマークを選択し、決定を押します。



POINT

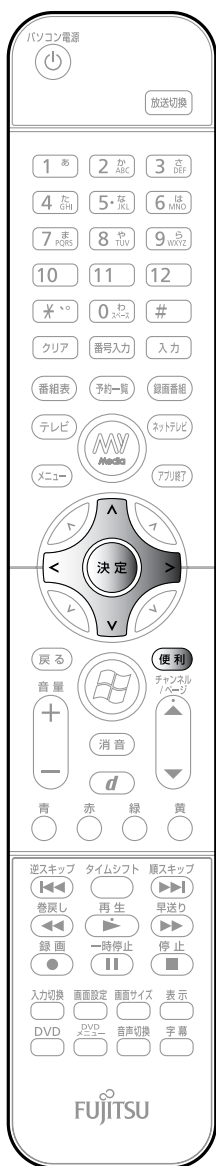
- ◆「プレビュー」を選択して決定を押すと、ブックマークした場面の縮小画像を並べて見ながら選択することができます。
- ◆「すべて削除」を選択して決定を押すと、セットされているDVDのブックマークをすべて削除することができます。なお、ブックマークを一つだけ削除することはできません。

4

DVD / CDを楽しむ

カラオケの設定を変更する

DVD-VIDEOによっては、歌のボーカル部分のみを消去してカラオケとして再生できるものがあります。このようなDVD-VIDEOの場合、ボーカル音声の有無を選択できます。



1

便利 を押します。

「DVD設定」画面が表示されます。

2

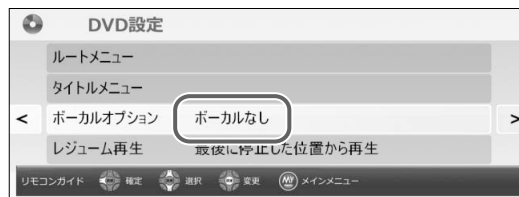


で「ボーカルオプション」を選択します。



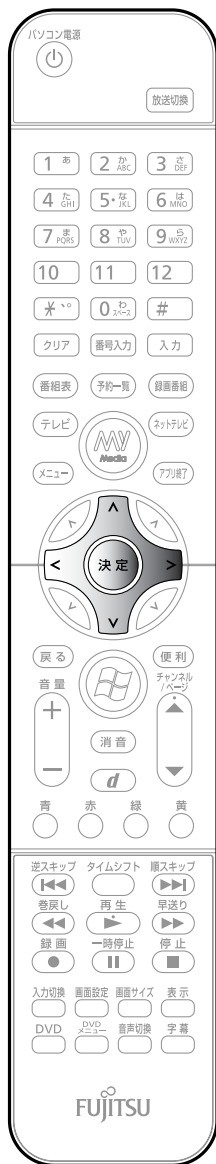
3

決定 で好みの設定を選択し、**戻る** を押します。



音楽 CD を再生する

音楽 CD を再生する



1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(▶P.17)をご覧ください。

2 再生したいCDをパソコンにセットします。

ディスクのセットのしかたについては、「CD/DVDのセット／取り出し」(▶P.19)をご覧ください。

3 で「DVD/CD」を選択し、を押します。



4

DVD／CDを楽しむ

次のページへ続く

4

CD再生画面が表示され、自動的に1曲目の再生が始まります。



再生中の操作については、
「ビデオやDVD、音楽を再生中の操作について」(▶▶P.18)をご覧ください。



第5章

困ったときのQ&A

テレビを見るとき、録るとき、再生するときに、何か困ったことが発生した場合にお読みください。



画面がおかしい

Q 点灯したままの点や黒い点が表示される




A 液晶ディスプレイは非常に精度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります(有効ドット数の割合は99.99%以上です。有効ドット数の割合とは「対応するディスプレイの表示しうる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」を示しています)。これらは故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますのであらかじめご了承ください。

Q 画面が表示されない

A 電源ランプが消灯している場合、次のような原因が考えられます。ご確認ください。

ACアダプタが正しく接続されていない	ACアダプタを正しく確実に接続してください。  参照  『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」→「ACアダプタを接続する」
--------------------	--

電源ランプまたは電源ボタンの周囲が点灯している場合、次のような原因が考えられます。ご確認ください。

入力切換(テレビ/ビデオ)が切り換えられている	入力切換(テレビ/ビデオ)が間違っていないか確認してください。
ビデオ入力端子に接続された映像機器の電源が入っていない	映像機器の電源を入れてください。
ビデオケーブルまたはS端子ケーブルが正しく接続されていない	ビデオケーブルまたはS端子ケーブルを正しく確実に接続してください。  参照 外部映像機器の接続のしかた  『画面で見るマニュアル』>  「000610」で検索 →「外部映像機器を接続する」



Q DVD が再生できない、DVD の画像が乱れる

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

ディスクが裏返しになっている	ディスクの表裏を確認してください。
ディスクが汚れている	ディスクのデータ面を柔らかい布できれいに拭いてください。
ディスクに傷がある ディスクが反っている	傷ついたディスク、反ったディスクはご使用になれません。他のディスクをご使用ください。
ファイナライズされていない	書き込みに使う機器やソフトウェアの種類によって、互換性に違いがあります。DVD-VR形式で記録したDVDディスクは、このパソコンでは再生できない場合があります。 DVD-VR形式で記録されたDVDディスクが再生できない場合は、ディスクの「ファイナライズ」を行うことで、再生できるようになる場合があります。

Q HD DVD-Video（ツインフォーマットディスク）が再生できない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

HD DVD層を再生しようとした	「インスタントMyMedia」ではHD DVD-Video(ツインフォーマットディスク)のDVD層のみ再生できます。 HD DVD層は再生できません。
------------------	--

Q Blu-ray Disc が再生できない (BIBLO NX95U/D のみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

「インスタントMyMedia」の「DVD/CD」モードで再生しようとした	「インスタントMyMedia」ではBlu-ray Discの再生はできません。 Blu-ray Discを再生する場合は、Windowsを起動して「WinDVD」でご覧ください。
--------------------------------------	--

Q テレビ放送の映像に斑点や縞模様が見える、テレビ放送の映像が揺れる

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

自動車やバイク、高圧線、ヘアドライヤーなどの電化製品からの影響を受けている

設置場所を変えてみてください。

Q 地上アナログ放送が映らない、映像が不鮮明

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

アンテナケーブルがパソコン本体またはディスプレイにきちんと接続されていない

アンテナケーブルを正しく接続してください。

参照 アンテナケーブルの接続方法

 『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」

山や建物からの反射波の影響を受けている

アンテナの位置、方向、角度を調節してください。

チャンネルが設定されていない

チャンネル設定を行ってください。
「チャンネルを設定する」(→P.22)



Q 地上デジタル放送が映らない

A 「インスタントMyMedia」では地上デジタル放送の視聴はできません。地上デジタル放送を視聴する場合は、Windowsを起動して「DigitalTVbox」をご覧ください。

参照 「DigitalTVbox」について

📖『FMVテレビ操作ガイド』

Q 画面が真っ青になり、何も表示されない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

「インスタントMyMedia」起動時に不正な操作を行った	一度「インスタントMyMedia」を終了してパソコンの電源を切り、再度「インスタントMyMedia」を起動してください。それでも状況が改善しない場合は、「インスタントMyMedia」のリカバリを行ってください。
メモリやハードディスクを増設した (増設できる機種のみ)	「「インスタントMyMedia」の起動／終了のしかた」(→P.14) 「「インスタントMyMedia」のリカバリ」(→P.80)





Q 画面の端にノイズが見える

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

「インスタントMyMedia」以外のDVD機器やソフトウェアで録画したDVDを再生している	DVD機器やソフトウェアによっては、録画方式の違いによりノイズが発生する場合があります。この場合、録画を行った機器／ソフトウェアで再生してください。
---	--

Q DVD-VIDEOを再生しようとする、「このリージョンのコンテンツの再生は許可されていません」と表示される

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

再生しようとしているDVD-VIDEOのリージョン(地域)コードが「2」を含まない	「インスタントMyMedia」では再生できません。「インスタントMyMedia」を終了してWindowsを起動し、「WinDVD」を使用してリージョン(地域)コードを変更してください。 参照 リージョン(地域)コード  『画面で見るマニュアル』>  「000070」で検索 →「DVD-VIDEOを見るとき注意」
パソコン上で、本製品のリージョン(地域)コードを変更してしまった	「インスタントMyMedia」を終了してWindowsを起動し、「WinDVD」を使用してリージョン(地域)コードを変更してください。 参照 リージョン(地域)コード  『画面で見るマニュアル』>  「000070」で検索 →「DVD-VIDEOを見るとき注意」

重要





- ◆リージョン(地域)コードの変更は、「WinDVD」での変更とあわせて4回までです。
リージョン(地域)コードを4回変更すると、最後に設定したリージョン(地域)コードに固定され、その他のリージョン(地域)コードのDVD-VIDEOは再生できなくなります。固定された地域コードを変更する方法はありませんので、ご注意ください。



音が聞こえない／変な音が聞こえる

Q スピーカーから音が聞こえない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

「インスタントMyMedia」のスピーカーが消音になっている	リモコンの消音ボタンを押して、スピーカーのオン／オフを切り換えてください。 参照 リモコンの消音ボタン  『画面で見るマニュアル』> 🔍「000320」で検索 →「各部の名称と働き：リモコン」
音量が小さすぎる	リモコンの音量ボタンで音量を調節してください。 参照 リモコンの音量ボタン  『画面で見るマニュアル』> 🔍「000320」で検索 →「各部の名称と働き：リモコン」 リモコンの音量ボタンの代わりに、パソコン本体の音量調節ボタンで音量を調節することもできます。
パソコン本体にヘッドホンが接続されている	パソコン本体にヘッドホンが接続されていると、スピーカーから音が出ません。ヘッドホンを抜いてください。 参照 ヘッドホン端子  『FMV取扱ガイド』 →「各部の名称と働き」
ビデオ入力の音声ケーブルが接続されていない	本製品および映像機器に音声ケーブルを正しく接続してください。 参照 外部映像機器の接続のしかた  『画面で見るマニュアル』> 🔍「000610」で検索 →「外部映像機器を接続する」

5

困ったときのQ&A

Q スピーカーからプツプツという雑音が聞こえる

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

パソコンの近くで携帯電話、PHSなどの電波を発生する装置を使用している	故障ではありません。携帯電話、PHSなどをパソコンから離してお使いになるか、使用をおやめください。
-------------------------------------	---

Q チャンネル切り換え時に一瞬雑音が聞こえる

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

受信できないチャンネルを選択した	他のチャンネルを選択してください。 「テレビを見る」(→P.30)
------------------	--------------------------------------



操作が効かない

Q リモコンが効かない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換してください。 参照 リモコンの乾電池の入れ方 ☐『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「リモコンを使う」→「リモコンに乾電池を入れる」
リモコンの電池の使用推奨期限が過ぎている	電池には使用推奨期限が明記されています。使用推奨期限を確認してください。使用推奨期限が過ぎていると、正常に動作しないことがあります。
リモコンの電池が正しい向きに入っていない	電池の極性(+-)を正しい向きにして入れてください。電池が正しい向きに入っていないと、リモコンは動作しません。 参照 リモコンの乾電池の入れ方 ☐『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「リモコンを使う」→「リモコンに乾電池を入れる」
ACアダプタが正しく接続されていない	ACアダプタを正しく確実に接続してください。 参照 ☐『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」→「ACアダプタを接続する」
リモコン受光部に蛍光灯などの強い照射光が当たっている	パソコン本体の向き、設置場所を変えてください。
リモコンの信号がリモコン受光部に届いていない	リモコンをパソコン本体のリモコン受光部に正しく向けて操作してください。
リモコンからの命令をパソコンが正しく受信していない	リモコンがパソコン本体のリモコン受光部に正しく向いていなかったり、リモコンとパソコン本体の間に障害物などがあつたりすると、リモコンは正しく動作しません。 参照 ☐『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「リモコンを使う」→「リモコンをお使いになる場合の注意」

Q 音量ボタンなど、一部のボタンしか反応しない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

テレビ放送を録画している	故障ではありません。録画中は、音量の調節、録画の停止以外の操作はできません。 「見ている番組を録る」(●P.33)
--------------	--

Q 「インスタント MyMedia」 が起動しない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

パソコンが省電力状態(スリープまたは休止状態)になっている	省電力状態を解除して、パソコンを終了させてください。 参照 省電力機能の設定 『画面で見るマニュアル』>🔍「000410」で検索 →「省電力機能を使う」
BIOS設定の「インスタント MyMedia」が「使用しない」になっている	BIOSの設定を変更してください。 参照 BIOSについて 『画面で見るマニュアル』>🔍「000020」で検索 →「BIOSセットアップの操作のしかた」
バッテリーの残量がゼロになっている	一度パソコン本体の電源ボタンを押してパソコンを起動し、シャットダウンしてからやり直してください。
パソコンの電源ボタンを4秒以上押して電源を切った	参照 電源の入れ方と切り方 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」
「必ず実行してください」を実行していない	ご購入後、初めて「インスタント MyMedia」を起動する場合は、「インスタント MyMedia」のセットアップを行ってください。「インスタント MyMedia」のセットアップは、「必ず実行してください」を実行すると、自動的に行われます。 参照 「必ず実行してください」について 『スタートガイド2 セットアップ編』 →「「必ず実行してください」を実行する」
メモリを増設したなど、ハードウェア構成を変更した	「インスタント MyMedia」のリカバリを行ってください。 「「インスタント MyMedia」のリカバリ」(●P.80)



録画できない

Q ディスクをセットすると、「このディスクでは録画できません」と表示される

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

DVD形式でフォーマットされていない	ディスクを確認してください。このディスクに録画をする場合は、ディスクのフォーマット(初期化)を行ってください。 「インスタントMyMedia」で録画する場合と、「Digital TVbox」で録画する場合は、フォーマットの手順が異なります。 「インスタントMyMedia」で録画する場合は、「DVD-RAMをフォーマットする」(▶P.27)をご覧ください。
パソコンのデータが記録されている	

Q ディスクをセットして録画ボタンを押しても、DVDに録画できない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

DVD-RAMが認識されていない	DVD-RAMが認識されるまでには時間がかかります。「ディスクのロード中」の表示が消えてから再度録画ボタンを押してください。
「録画場所」が「HDD」に設定されている	「録画場所」が「HDD」に設定されていると、ハードディスクに録画され、DVD-RAMに録画されません。DVD-RAMに録画したい場合は、録画場所を「DVD」に設定してください。 「見ている番組を録る」(▶P.33)

Q 録画ボタンを押すと、「ディスクがありません」というメッセージが表示される

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

ディスクが正しくセットされていない	ディスクをCD/DVDドライブに正しくセットし直してください。 「CD/DVDのセット／取り出し」(●➡P.19)
ディスクが正常に読み込まれていない	一度CD/DVDドライブのトレイを開いてディスクを確認し、トレイを閉め直してください。 「CD/DVDのセット／取り出し」(●➡P.19)
CD/DVDドライブのトレイが閉まっていない	ディスクが正しくセットされていることを確認し、カチッと音がするまで、CD/DVDドライブのトレイを押し込んでください。 「CD/DVDのセット／取り出し」(●➡P.19)



付 録

「インスタントMyMedia」の設定を行う	68
「インスタントMyMedia」をアップデートする ..	79
「インスタントMyMedia」のリカバリ	80
「インスタントMyMedia」をお使いになる場合の注意 ..	82

「インスタント MyMedia」 の設定を行う

テレビやDVD、ビデオを見るときに画質設定の調節方法、画面タイプの変更方法やオフタイマーの設定方法について説明しています。

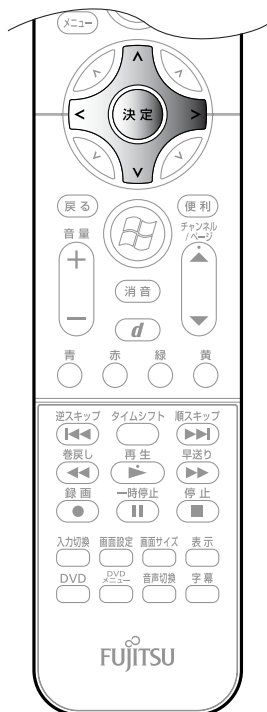
画面設定を調節する

画質を調節する

映像の明るさ、色あい、コントラストをお好みに合わせて調節することができます。ここではテレビモードの調節方法について説明しています。

POINT

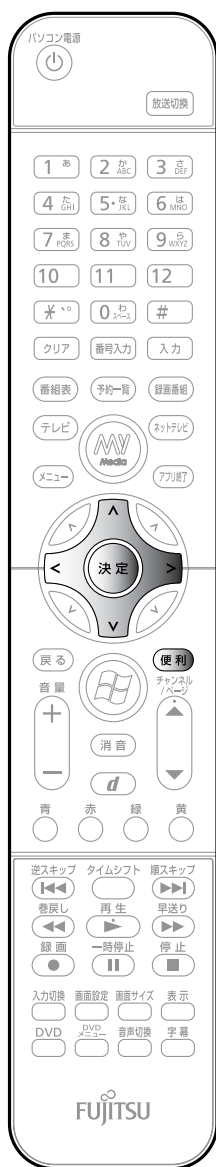
- ◆「映像調整」の各項目は、テレビモード、DVD/CDモード、録画番組/ビデオモードのすべてに適用されます。各モードごとに設定を変えることはできません。




1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(●➡P.17)をご覧ください。


2 で「テレビ」を選択し、を押します。

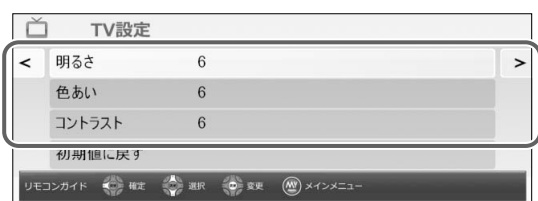


3 **便利** を押して「TV設定」画面を表示します。

4  で「映像調整」を選択し、**決定** を押します。



5  で「明るさ」、「色合い」、「コントラスト」の中から調節したい項目を選択します。



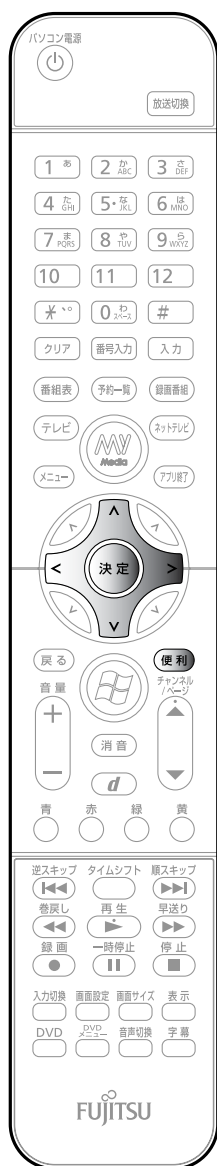
6 お好みの値に調節します。
決定 を押すたびに値が変わります。

7  の  を2回押します。

画質の設定をご購入時の設定に戻す

画質の設定を、ご購入時の設定に戻すことができます。

ここでは、テレビモードの調節方法について説明しています。



- 1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(●➡P.17)をご覧ください。

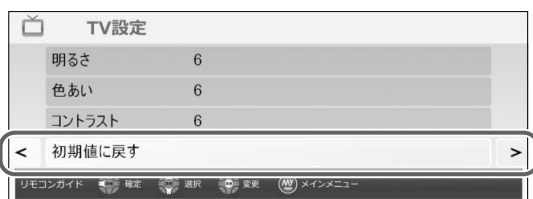
- 2 方向キーで「テレビ」を選択し、決定キーを押します。

- 3 便利キーを押して「TV設定」画面を表示します。

- 4 方向キーで「映像調整」を選択し、決定キーを押します。



- 5 方向キーで「初期値に戻す」を選択し、決定キーを押します。



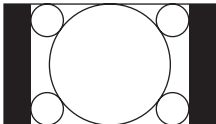
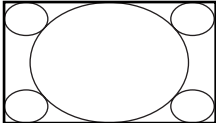
- 6 方向キーの左向きキーを2回押します。

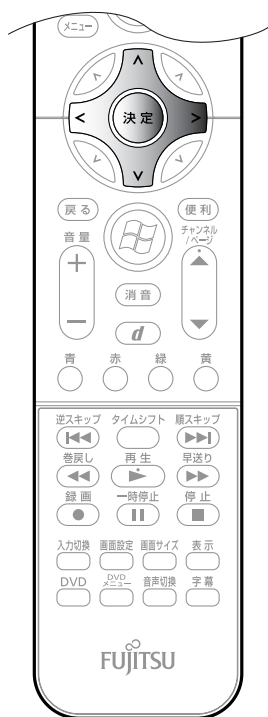
POINT

- ◆画質以外の設定もすべてご購入時の設定に戻したい場合は、メインメニューから設定メニューを表示し、「設定を初期値に戻す」を選択してください。詳しくは、「その他の設定を行う」(●➡P.75)をご覧ください。

画面タイプを変更する

液晶ディスプレイと縦横の比率が違う映像を表示する場合に、どのように表示するかを選択することができます。

画面タイプ	見えかた
ノーマル 	映像の上下が画面いっぱいになるように表示します。画面比率4:3の映像を入力した場合、画面の左右に黒い帯が表示されます。
パン&スキャン 	映像の左右が画面いっぱいになるように、映像を拡大して表示します。

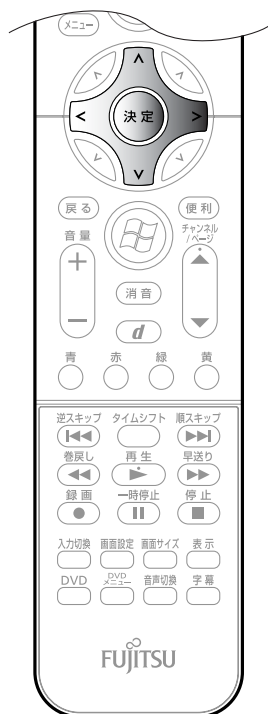


1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

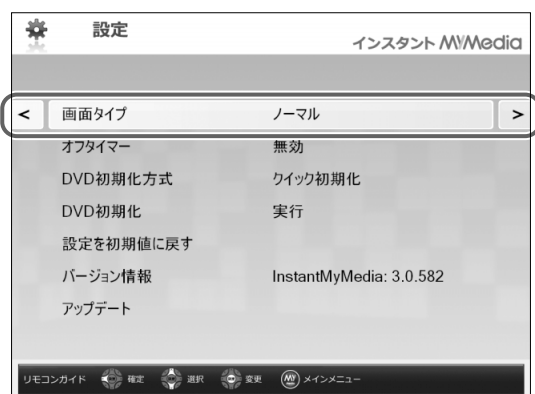
「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(▶P.17)をご覧ください。

2  で「設定」を選択し、 を押します。






3  で「画面タイプ」を選択し、 を押します。



4 お好みの画面サイズを選択します。

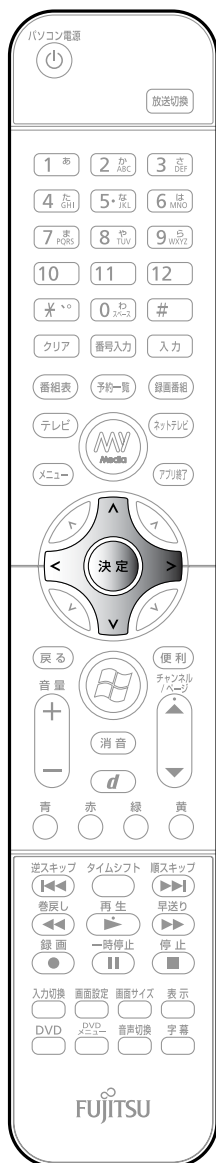
 を押すたびに「ノーマル」→「パン&スキャン」→「ノーマル」→…に切り替わります。

5  の  を押します。

画面タイプが設定され、設定画面が終了します。

オフタイマーを設定する

オフタイマーを使用すると、設定した時間が経過した場合に自動的に「インスタントMyMedia」を終了してパソコンの電源を切るようにすることができます。オフタイマーは、1時間、2時間、3時間、無効に設定することができます。



1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

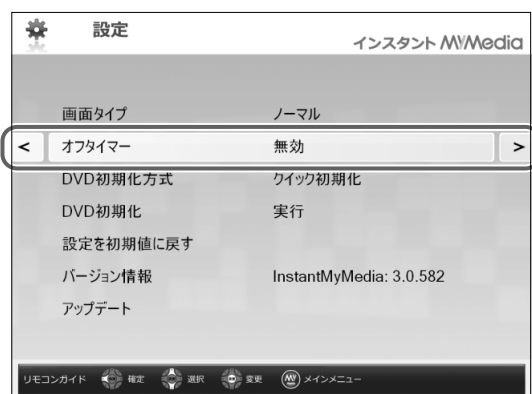
「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(◆P.17)をご覧ください。

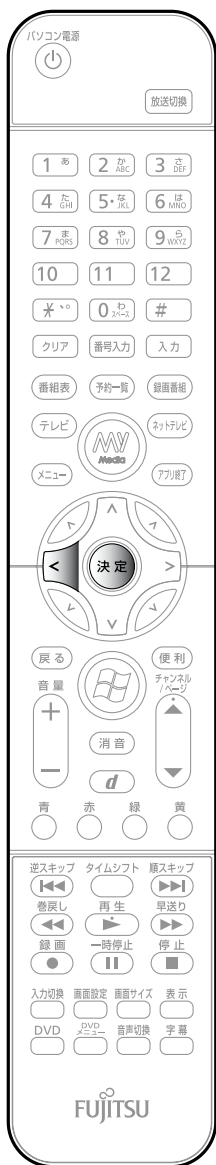
2  で「設定」を選択し、 を押します。

設定メニューが表示されます。



3  で「オフタイマー」を選択します。





4 電源が切れるまでの時間を選択します。

決定を押すたびに「1時間」→「2時間」→「3時間」→「無効」→「1時間」→…に切り替わります。

5 方向キーの左を押します。

オフタイマーが設定され、設定画面が終了します。

POINT

- ◆オフタイマーの設定を変更する場合、再度手順1～4を行ってください。
- ◆オフタイマーを解除する場合、手順4で「無効」を選択してください。

6 指定した時間が経過すると自動的に「インスタントMyMedia」が終了し、電源が切れます。

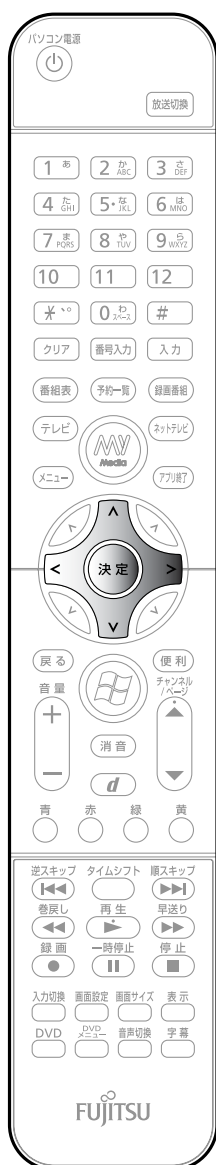
重要

- ◆オフタイマーで電源が切れる時間にハードディスクやDVDへの録画を行っていた場合、オフタイマーは解除されそのまま録画が続行されます。
- ◆設定時間より前に「インスタントMyMedia」を終了した場合、オフタイマーは解除されます。

その他の設定を行う

設定メニューでは、画面タイプ、オフタイマーの設定、DVD-RAMの初期化、バージョンの確認や「インスタントMyMedia」のアップデートを行うことができます。

設定メニューの基本操作



- 1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(◆P.17)をご覧ください。

- 2 方向キーで「設定」を選択し、決定キーを押します。



- 3 方向キーで設定したい項目を選択し、決定キーでお好みの設定を選択します。

決定キーを押すたびに切り替わります。

- 4 方向キーの左向きキーを押します。

設定が変更され、設定画面が終了します。

重要

- ◆「DVD初期化」、「設定を初期値に戻す」、「アップデート」については、実行内容を選択し、決定キーを押すと、それぞれの機能が実行されます。

設定項目の内容

● TV設定

項目	説明
チューナー	オートスキャン時に、アンテナとケーブルのどちらを使用するか選択します。ご使用の環境に合わせて設定してください。 「チャンネルを検出する」(●➡P.23)
ポジション設定	オフ: リモコンの 1* ~ 12 とチャンネルが1対1で対応します。 オン: リモコンの 1* ~ 12 に好きなチャンネルを割り当てることができます。
チャンネル	検出された各チャンネルに対し、チャンネルボタンでチャンネルを切り換えた時に表示するかどうかを設定します。 また、リモコンの数字ボタンにテレビのチャンネルを割り当てます。 「チャンネルスキップを設定する」(●➡P.25)
チャンネル設定	放送電波の検出方法を表示します。
スキャン開始	チャンネルデータのスキャンを開始します。 「チャンネルを検出する」(●➡P.23)
録画場所	テレビ番組の録画場所を選択します。
録画画質	録画画質を選択します。
映像調整	明るさ、色合い、コントラストの調整をします。[注1]
3次元Y/C分離	3次元Y/C分離機能のON/OFFを選択します。ONにすると、画面のにじみなどを抑えた鮮明な画像になります。

注1: 「DVD設定」および「録画番組/ビデオ設定」の「映像調整」に設定が反映されます。

● DVD設定

項目	説明
ルートメニュー	DVDのルートメニューを表示します。
タイトルメニュー	DVDのタイトルメニューを表示します。
ボーカルオプション	歌のボーカル部分のみ消去して再生できるDVD-VIDEOのボーカル音声の有無を選択します。
レジューム再生	DVD-VIDEOの再生を開始する位置を選択します。 最初から再生： 前回停止位置に関わらず、ディスクの先頭から再生します。 最後に停止した位置から再生： 前回そのディスクの再生を停止した地点の続きから再生します。
ブックマーク	DVDのお気に入りの場面をブックマークに記録したり、記録した場面からDVDを再生したりすることができます。
映像調整	明るさ、色合い、コントラストの調整をします。[注1]
早見再生速度[注2]	再生中に早送りを押したときの再生速度を選択します。 ここで選択した速度で早送りすると映像に沿って音声も再生されます。
ゆったり再生速度[注2]	一時停止中に早送りを押したときの再生速度を選択します。 ここで選択した速度で早送りすると映像に沿って音声も再生されます。

注1：「TV設定」および「録画番組/ビデオ設定」の「映像調整」に設定が反映されます。

注2：再生するファイルによっては設定が有効にならない場合があります。

● 録画番組/ビデオ設定

項目	説明
レジューム再生	「インスタントMyMedia」で録画したテレビ番組の再生を開始する位置を選択します。 最初から再生：前回停止位置に関わらず、番組の先頭から再生します。 最後に停止した位置から再生：前回再生を停止した地点の続きから再生します。
オーディオ言語	再生するテレビ番組が音声多重放送の場合、音声を切り換えます。
映像調整	明るさ、色合い、コントラストの調整をします。[注1]
削除	「インスタントMyMedia」で録画したテレビ番組を削除します。 「インスタントMyMedia」以外で録画したテレビ番組は削除できません。
早見再生速度[注2]	再生中に早送りを押したときの再生速度を選択します。 ここで選択した速度で早送りすると映像に沿って音声も再生されます。
ゆったり再生速度[注2]	一時停止中に早送りを押したときの再生速度を選択します。 ここで選択した速度で早送りすると映像に沿って音声も再生されます。

注1：「TV設定」および「録画番組/ビデオ設定」の「映像調整」に設定が反映されます。

注2：再生するファイルによっては設定が有効にならない場合があります。

● ミュージック設定

項目	説明
リピートモード	リピート(繰り返し機能)の設定を選択します。 オフ：ファイルリストで一番下の曲が終了したときに、再生を停止します。 ファイルリピート：再生中の曲が終了したときに、同じ曲を先頭から再生します。 フォルダリピート：ファイルリストで一番下の曲が終了したときに、一番上の曲が再生されます。

● 設定

項目	説明
画面タイプ	縦横比が本製品の液晶ディスプレイのものと異なる映像をどのように表示するかを選択します。 「画面タイプを変更する」(●➡P.71)
オフタイマー	オフタイマーを設定します。 「オフタイマーを設定する」(●➡P.73)
DVD初期化方式	「DVD初期化」を実行したときのDVD-RAMの初期化方法を選択します。 クイック初期化： 必要最低限の処理だけを行い、短時間で初期化する方法です。 完全初期化： 情報をすべて消去し、初期化する方法です。
DVD初期化	DVD-RAMを初期化します。 「DVD-RAMをフォーマットする」(●➡P.27) なお、完全初期化をするには最大約75分かかります。ディスクにデータが保存されている場合は、すべてのデータが完全に消去されます。
設定を初期値に戻す	チャンネル設定を含むすべての設定を、ご購入時の状態に戻します。
バージョン情報	「インスタントMyMedia」のバージョン情報を表示します。
アップデート	別途ダウンロードしたアップデートモジュールを用いて、「インスタントMyMedia」をアップデートします。 「「インスタントMyMedia」をアップデートする」(●➡P.79)

「インスタントMyMedia」をアップデートする

ご購入後にインターネットを通じて、「インスタントMyMedia」の最新版が提供される場合があります。この場合、パソコンにインストールされている「アップデートナビ」で更新プログラムがパソコンのハードディスクにダウンロードされます。

その後、「インスタントMyMedia」の「設定」メニューから「アップデート」を実行すると、「インスタントMyMedia」が最新の状態にアップデートされます。

1 「アップデートナビ」を使用して、更新プログラムをダウンロードします。

参照 「アップデートナビ」の操作手順

📖 『スタートガイド2 セットアップ編』
→「FMVを最新の状態にする」

2 「設定」メニューより「アップデート」を実行します。



「その他の設定を行う」(→P.75)

重要

◆アップデート後に「インスタントMyMedia」やCドライブのリカバリを行った場合は、セットアップを実行した後、再度上記の手順でアップデートを行ってください。



「インスタント MyMedia」のリカバリ

「インスタント MyMedia」が起動しなくなった、または正しく動作しなくなった場合、「インスタント MyMediaのみリカバリ」を行って「インスタント MyMedia」をご購入時の状態に戻すことで解決する場合があります。

「インスタント MyMedia」のリカバリを行うには、「リカバリディスク」および「インスタント MyMedia リカバリディスク」を使用します。

重要


◆「インスタント MyMedia」のリカバリを行うと、現在のチャンネル設定は消去されます。


- 1 パソコンの電源が入っていたら、電源を切ります。
- 2 キーボードの  の位置を確認し、押せるように準備しておきます。
- 3 パソコンの電源を入れ、FUJITSUのロゴ画面が表示されたら、すぐに  を押します。

軽く押しただけでは認識されない場合があります。画面が変わるまで何度も押してください。

重要

起動メニューが表示されないときは

◆  を押すタイミングが合わないと、Windowsが起動してしまいます。パソコンの電源を切り、手順1からやり直してください。

FUJITSUのロゴ画面が表示されずに、Windowsが起動してしまう場合は、パソコンの電源を入れたらすぐに  を押してください。

- 4  「リカバリディスク」をセットします。

認識されるまで10秒ほど待ってから、次の手順に進んでください。



5 を押して「CD/DVD」や「CD-ROMドライブ」などを選択し、**[Enter]**を押します。

6 そのまましばらくお待ちください。


この間、画面が真っ暗になったり、画面に変化がなかったりすることがありますが、故障ではありません。電源を切らずに、そのままお待ちください。

7 「トラブル解決ナビ」の「ユーティリティ」タブをクリックします。

8 「インスタントMyMediaのみリカバリ」をクリックし、「実行」をクリックします。

9 「CD/DVDドライブにインスタントMyMedia リカバリディスクを入れてください。」というメッセージが表示されたら、「リカバリディスク」を取り出し、「インスタントMyMedia リカバリディスク」をセットして、「OK」をクリックします。

「インスタントMyMedia」のリカバリが始まり、進捗状況を示すウィンドウが表示されます。


10 「リカバリが完了しました。」と表示されたら、「インスタントMyMediaリカバリディスク」を取り出して、「OK」をクリックします。

「インスタントMyMedia」のセットアップが始まります。

設定中は、画面が真っ暗になったり、「インスタントMyMedia」の画面が表示されたりします。

セットアップには時間がかかりますが、そのままお待ちください。Windowsが再起動されたら、「インスタントMyMedia」のリカバリは完了です。

POINT

- ◆「インスタントMyMedia」がご購入時の状態に戻った後は、チャンネル設定をする必要があります。
「チャンネルを設定する」( P.22)

「インスタント MyMedia」をお使いになる場合の注意

ここでは、「インスタント MyMedia」をお使いになるときに注意していただきたいことを説明しています。

「インスタント MyMedia」の制約について

「インスタント MyMedia」では、次のような使い方はできません。
これらの使い方をしたい場合には、Windowsを起動してください。

- タイムシフト機能を使う
- 電子番組表を使う
- 放送中のテレビ番組を録画予約する
- DVDやハードディスクに録画したテレビを編集する
- 文書を作成する、メールを読む、インターネットに接続するなど
- USB機器やIEEE1394機器を使用する
- SDメモリーカードやメモリースティック、xD-ピクチャーカードなどのメモリーカードを使用する
- 外部ディスプレイコネクタ、ビデオ出力(Sビデオ)端子、およびビデオ出力(D1/D2映像)端子から映像を出力する
- PCカードやExpressCardを使用する
- 光デジタルオーディオ端子を使用する
- 5.1chサラウンドで再生する
- 地上デジタル放送を視聴する
- Blu-ray Discを再生する(BIBLO NX95U/Dの場合)

「インスタント MyMedia」をお使いになる上での注意

- Windowsが起動している場合は、「インスタントMyMedia」を起動することはできません。
- 「インスタントMyMedia」が起動しているときは、マウスやプリンタ、USB機器、IEEE1394機器などの周辺機器の取り付け／取り外しを行わないでください。
- 放送の無いチャンネルが選択された場合、予想外の音量が発生することがありますのでご注意ください。
ヘッドホンをお使いの場合、聴力に悪影響を与える原因となることがありますので、安全のため「インスタントMyMedia」起動時にはヘッドホンを外してください。
- 音量は、スピーカーから聞こえる音が歪まない範囲で調節してください。スピーカーが故障する原因となることがあります。
- 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示しているときは、リモコンの(+)、(-) (消音)、およびパソコン本体の音量調節ボタンを押しても、「ミュート」と表示され、音量の調節はできません。
- FMVステーションをパソコンに接続してお使いの場合、「インスタントMyMedia」の動作中はLAN機能が無効になるため、FMVステーションのリモートデスクトップ機能や録画予約機能は使用できません。
- メディアタンクとパソコンを接続してお使いの場合、「インスタントMyMedia」の動作中はLAN機能が無効になるため、外出先からの録画予約機能は使用できません。


● 音楽ファイルの再生について

- 「アルバム」、「アーティスト」、「ジャンル」では、情報(メタデータ)が入っていないコンテンツは表示されないことがあります。

● DVDの再生について

- DVD-VIDEOにはそれぞれ再生可能なリージョン(地域)コードが設定されており、再生装置のリージョン(地域)コードと一致しない場合は再生できません。
パソコンで購入時のリージョン(地域)コードは「2.西ヨーロッパ、日本、南アフリカ」です。
- 映像フォーマットがDVD-VR形式のディスクを再生する場合、録画した機器によってディスクが正しくファイナライズされている必要があります。通常は正しくファイナライズされますが、落雷による停電などにより録画が中断した場合は、ファイナライズされず、再生できないことがあります。このような場合には、録画した機器のマニュアルをご覧ください。
- デジタル放送を録画したDVDは再生できません。
- CPRMディスクは再生できません。

● ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

- 「インスタントMyMedia」については、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」までお問い合わせください。
詳しくは、『サポート＆サービスのご案内』をご覧ください。

索引

C

CD	
再生する	53
CD/DVD	
セット	19
取り出し	19

D

DVD/CD モード	12
DVD-VIDEO	46
再生する	46

あ行

アップデート	79
音楽CD	
再生する	53
音楽ファイル	
再生する	43

か行

外部映像機器	32
画質モード	36
起動する	14

さ行

再生する	
CD	53
DVD	46
音楽ファイル	43
テレビ	40
ビデオ	40
終了する	16
準備する	22
設定する	68
オフタイマー	73
画質	68
画面タイプ	71

た行

チャンネル設定	22
テレビ	
見る	30
再生する	40
録画する	33
テレビモード	12

は行

ビデオ	
再生する	40
フォーマット	27

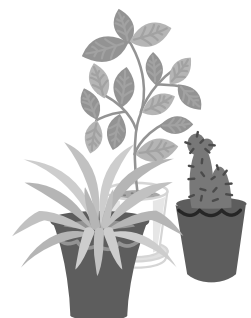
ま行

ミュージックモード	12
メインメニュー	17

ら行

リカバリ	80
録画時間	36
録画する	33
録画番組／ビデオモード	12

MEMO



インスタント MyMedia 操作ガイド

B5FJ-2261-01-00

発 行 日 2007 年 1 月

発行責任 富士通株式会社

〒 105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

-
- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
 - このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
 - 無断転載を禁じます。